B6FJ-0261-01

スタートガイド2 セットアップ編

このマニュアルでパソコンの
セットアップを行います。

Windows Setup

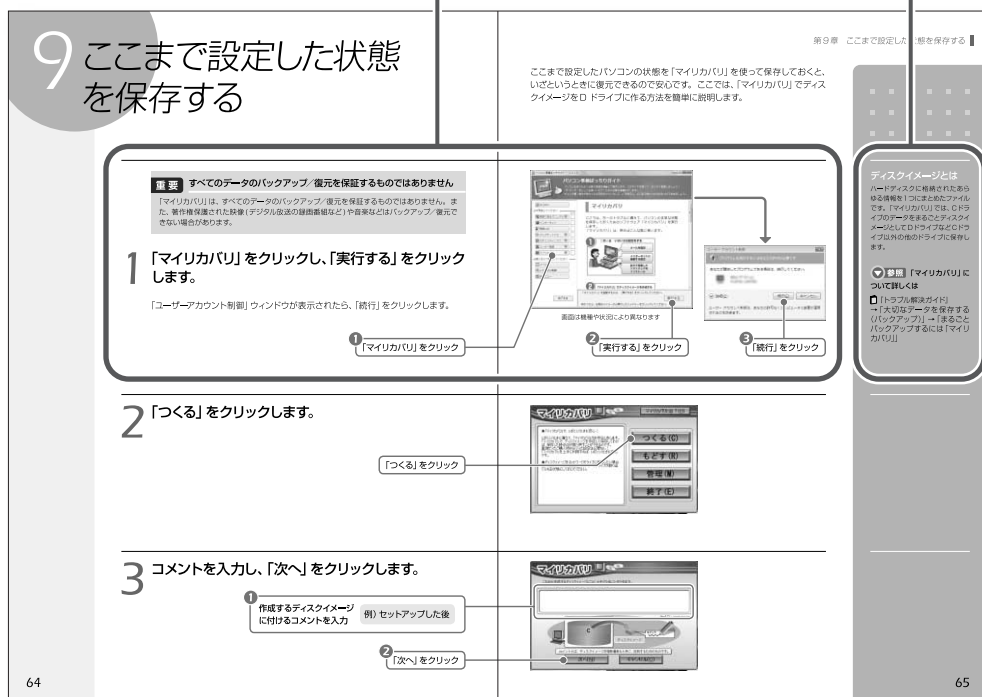
Manual

User registration

Security

Internet

My Recovery

このマニュアルの読みかた

本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
••▶	参照先を記述しています。
参照	参照していただきたいマニュアルを記述しています。
(冊子アイコン)	冊子のマニュアルを表しています。
(画面アイコン)	画面で見るマニュアルを表しています。
Column	お使いになるときに知っておいていただきたいことを記述しています。

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、ホームページなどの画面例については、情報が更新され、画面の一部やメニューの項目などが異なる場合があります。

セットアップを始めよう!

初めてパソコンの電源を入れるときに行う準備について説明します。次のチャートの順に進めましょう。

時間に**余裕**を持って作業してください。

所要時間の目安
約**30**~**60**分程度

- 第1章 Windowsのセットアップ
- 第2章 「必ず実行してください」を実行する
- 第3章 「画面で見るマニュアル」の準備をする

インターネットに**接続しない**方は、第7章へ

- 第4章 インターネットを始めるための準備をする
- 第5章 Windowsを最新の状態にする
- 第6章 FMVを最新の状態にする
- 第7章 セキュリティ対策ソフトの初期設定をする
- 第8章 ユーザー登録をする
- 第9章 ここまで設定した状態を保存する

注意事項

操作の途中で電源を切らないでください

セットアップの途中で電源を切ると、Windowsが使えなくなる場合があります。「第2章「必ず実行してください」を実行する」（→ P.14）の手順が終わるまでは、絶対に電源を切らないでください。

セットアップ前に周辺機器を接続しないでください

別売の周辺機器（LAN［ラン］ケーブル、USB［ユーエスビー］メモリ、メモリーカード、プリンタなど）は「第3章「画面で見るマニュアル」の準備をする」（→ P.20）の手順が終わってから接続してください。

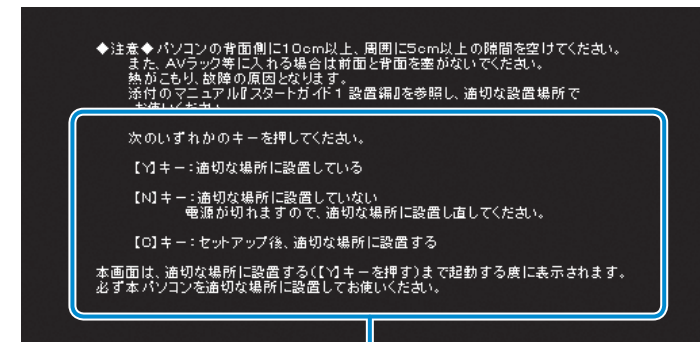
時間に余裕をもって作業してください

パソコンを使えるようにするためには、セットアップが必要です。セットアップには半日以上の時間をとり、じっくりと作業することをお勧めします。

BIBLOをお使いの場合

- ACアダプタが接続されているか確認してください。ACアダプタを接続しないと、バッテリ残量がなくなり電源が切れてしまいます。セットアップ中に電源が切れると、Windowsが使えなくなる場合があります。
- マウス添付機種の場合、マウスは「第3章「画面で見るマニュアル」の準備をする」（→ P.20）の手順が終わるまでは接続しないでください。別売のマウスをご利用になる場合は、セットアップがすべて終わるまで接続しないでください。

TEOをお使いの場合

- 次のような場所でお使いになると、パソコンが故障する場合があります。設置場所の問題による故障は、保証期間内でも有償修理となります。
  - ・棚やドア付きAVラックなど、空気の流れが悪く熱のこもりやすい場所
  - ・パソコンの前後左右および上部に充分なスペースをとれない場所
- AVラックに収納する場合は、AVラック前面にドアなどがないもの、およびAVラック背面がふさがれていないものをお使いください。また、AVラック背面と壁の間は10cm以上離し、パソコンとAVラック内側の壁の間は、5cm以上のすき間をあけてください。
- パソコンの電源を入れた後、設置場所についての注意が画面に表示されます。画面に表示される注意をよくご覧になり、お使いの環境に合わせて下記の操作を行ってください。

画面は、機種や状況により異なります。

適切な場所に設置してある場合

Y キーを押してください。Windowsのセットアップが始まります。

設置をやりなおす場合

N キーを押してください。パソコンの電源が切れます。この後は、『スタートガイド1 設置編』をご覧になり、パソコンを適切な場所へ設置し直した後、もう一度電源を入れてください。

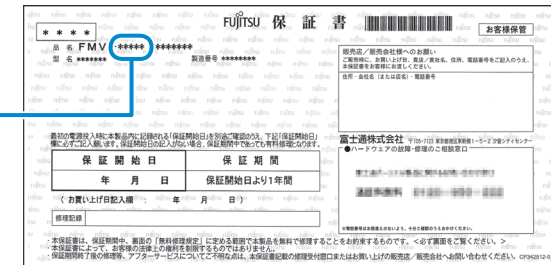
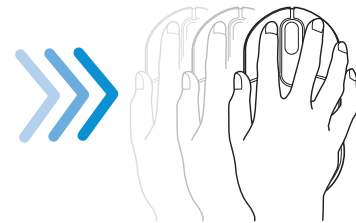
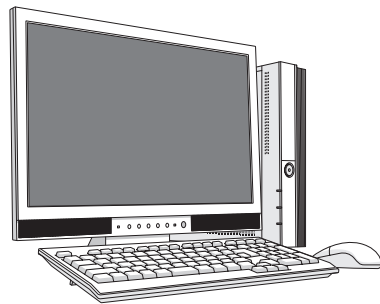
セットアップが終わった後、適切な場所に設置し直す場合

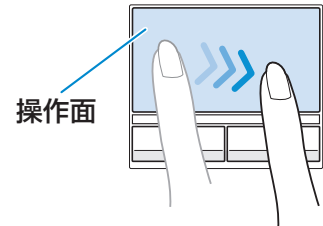
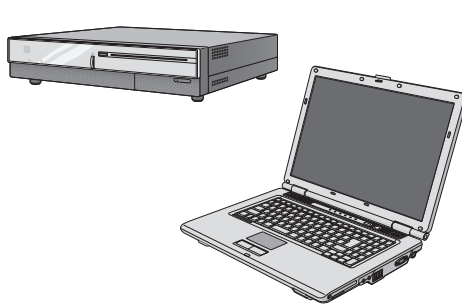
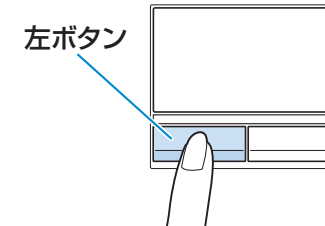
C キーを押してください。セットアップが始まります。第2章「「必ず実行してください」を実行する」（→ P.14）まで手順が終わった後、『スタートガイド1 設置編』をご覧になり、パソコンを設置し直してください。セットアップ中、再度この画面が表示された場合、C キーを押して操作を続けてください。

操作方法の確認

これ以降の操作は、お使いの機種によって異なります。「保証書」に記載されている機種を確認し、操作を行ってください。

ここに記載されています。

- DESKPOWER
- TEO
- BIBLO
- BIBLO LOOX

マウスを平らな場所に置いたまますべらせるとマウスの動きに合わせて、（マウスポインタ）が画面の上を動きます。

目的の位置にマウスポインタを合わせ、左ボタンを**カチッと1回**押して、すぐに離します。この操作のことを、「**クリック**」といいます。

指先で操作面をなぞると、指の動きに合わせて、（マウスポインタ）が画面の上を動きます。

目的の位置にマウスポインタを合わせ、左ボタンを**カチッと1回**押して、すぐに離します。この操作のことを、「**クリック**」といいます。

イラストは一例です。お使いの機種により異なります。

マウスの向きに注意してください

・ワイヤレスマウスはボタンがあるほうをパソコン本体に向けて使います。
・USBマウスはケーブルをパソコン本体に向けて使います。

マウスポインタがうまく動かない場合

操作をしてもマウスポインタがうまく動かない場合は『スタートガイド1　設置編』をご覧になり、パソコンを設置している環境および接続の確認をしてください。

フラットポイントの操作面の端に触れると

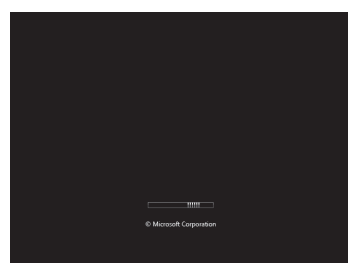
画面の表示部がスクロールすることがあります。

1 Windowsのセットアップ

初めてパソコンの電源を入れるときは、**Windowsのセットアップ**という作業が必要です。Windowsのセットアップが終わらないと、パソコンは使えるようになりません。**このマニュアルの手順通り**に操作を進めてください。

1 『スタートガイド1　設置編』をご覧になり、パソコンの電源を入れます。

2 何も触らずに、そのまましばらく（10～20分程度）お待ちください。

電源を入れると、画面が何度か変化します。「Windowsのセットアップ」画面が表示されるまでお待ちください。

「·」から「····」までの表示が**何度か繰り返しますが故障ではありません。**そのままお待ちください。

「Windowsのセットアップ」画面が表示されます

手順3へ進んでください。

参照 電源を切ってパソコンが使えなくなった場合

『トラブル解決ガイド』
→「Q&A集」→「パソコンがおかしいときのQ&A集」→「Q パソコンの電源を入れても、Windowsが起動しない」または「Q パソコンの電源を入れると、Windowsが再起動を繰り返す」

重要 電源を切らずにそのままお待ちください

「Windowsのセットアップ」画面が表示されるまでの間、一時的に画面が真っ暗になったり（1～3分程度）、画面に変化がなかったりすることがありますが、故障ではありません。電源を切らずにそのままお待ちください。途中で電源を切ると、パソコンが使えなくなる場合があります。

重要 しばらく操作をしないと

パソコンの電源を入れた状態でしばらく（約10分間）操作をしないと、画面が真っ暗になることがあります。これは省電力機能が働いている状態で、電源が切れたわけではありません。フラットポイントやキーボードを操作すると元の画面に戻ります。戻らない場合は、電源ボタンを押してください。ただし、電源ボタンを4秒以上押さないでください。パソコンの電源が切れ、Windowsが使えなくなる場合があります。

TEOをお使いの場合のみ

設置場所についての画面が表示されます。P.3をご覧になり、お使いの環境に合わせて操作を行ってください。

省電力機能からの復帰（TEOの場合）

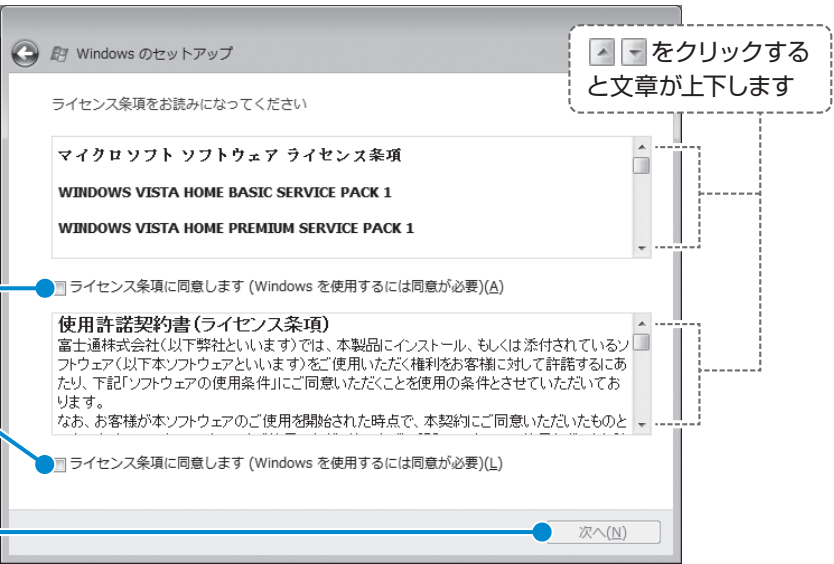
パソコンの省電力機能と連動して、テレビの省電力機能も働く場合があります。
パソコンの画面に戻るには、テレビの電源を入れ直し、パソコン画面がテレビに表示されるように、テレビの入力を切り替えてください。

3 2つのライセンス条項に同意し、「次へ」をクリックします。

Windowsを使用するには「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項」と「使用許諾契約書（ライセンス条項）」の同意が必要です。

1 「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項」を確認しクリック

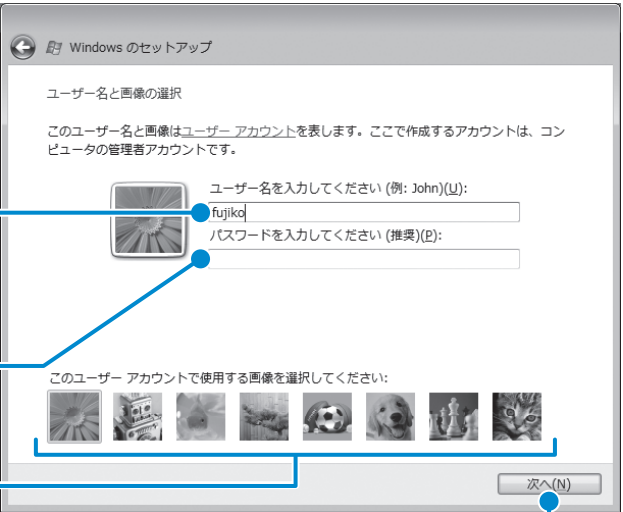
2 「使用許諾契約書」を確認しクリック

3 「次へ」をクリック

画面は機種や状況により異なります

4 ユーザー名を入力し、アカウントで使用する画像を選択して、「次へ」をクリックします。

1 ユーザー名 ▶ 半角英数字（a～z、A～Z、0～9）で好きな名前を入力（％などの記号は入力しないでください）

パスワード ▶ 入力しないでください
パスワードは後から設定できます

2 アカウントで使用する画像 ▶ 好きな画像をクリック

3 「次へ」をクリック

重要 ユーザー名は半角英数字（a～z、A～Z、0～9）で入力してください

ユーザー名は半角英数字（a～z、A～Z、0～9）で入力してください（％などの記号は入力しないでください）。半角英数字（a～z、A～Z、0～9）で入力しないと、パソコンが正常に動作しなくなる可能性があります。

重要 パスワードは、ここでは入力しないでください

パスワードは後から設定できます。Windowsのセットアップがすべて完了した後に設定してください。パスワードの設定方法については、Windows のヘルプを表示し、「パスワード」で検索して「コンピュータをパスワードで保護する」をご覧ください。

ユーザー名を半角英数字（a～z、A～Z、0～9）で入力するには

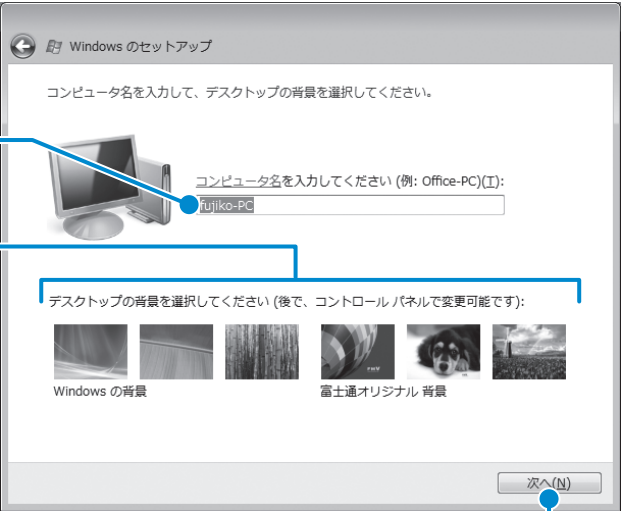
「Microsoft IME」の言語バーの入力モードが、次のようになっていることを確認してください。

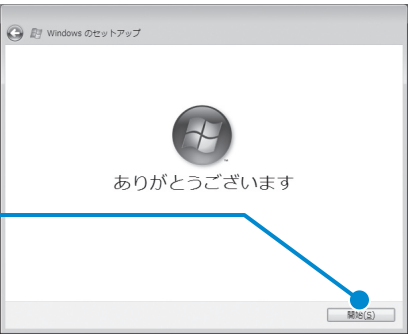
入力モードがAになっていない場合は、キーボードの【半角/全角】を押してください。

5 デスクトップの背景を選択し、「次へ」をクリックします。

画面は機種や状況により異なります

重要　コンピュータ名は、ここでは変更しないでください

表示されているコンピュータ名は、後から設定できます。コンピュータ名を変更する場合は、Windows のセットアップがすべて完了した後に変更してください。コンピュータ名の変更方法については、Windows のヘルプを表示し、「コンピュータ名」で検索して「コンピュータ名を変更する」をご覧ください。

6 「推奨設定を使用します」をクリックします。

7 「開始」をクリックします。

8 しばらくお待ちください。

パソコンが再起動するまで、画面が何度か変化します。お使いの機種により、10～20分程度時間がかかる場合があります。

しばらく操作をしないと　Column

パソコンの電源を入れた状態でしばらく（約5分間）操作をしないと、画面にスクリーンセーバーが表示されたり、真っ暗になったりすることがあります。これは省電力機能が働いている状態で、電源が切れたわけではありません。フラットポイントやキーボードを操作すると元の画面に戻ります。

■省電力の状態から元の画面に戻らない場合
フラットポイントやキーボードを操作しても元の画面に戻らない場合は、電源ボタンを押してください。ただし、電源ボタンは4 秒以上押さないでください。パソコンの電源が切れ、Windows が使えなくなる場合があります。

■TEO をお使いの場合
パソコンの省電力機能と連動して、テレビの省電力機能も働く場合があります。パソコンの画面に戻るには、テレビの電源を入れ直し、パソコン画面がテレビに表示されるように、テレビの入力を切り替えてください。

パスワードを設定した場合

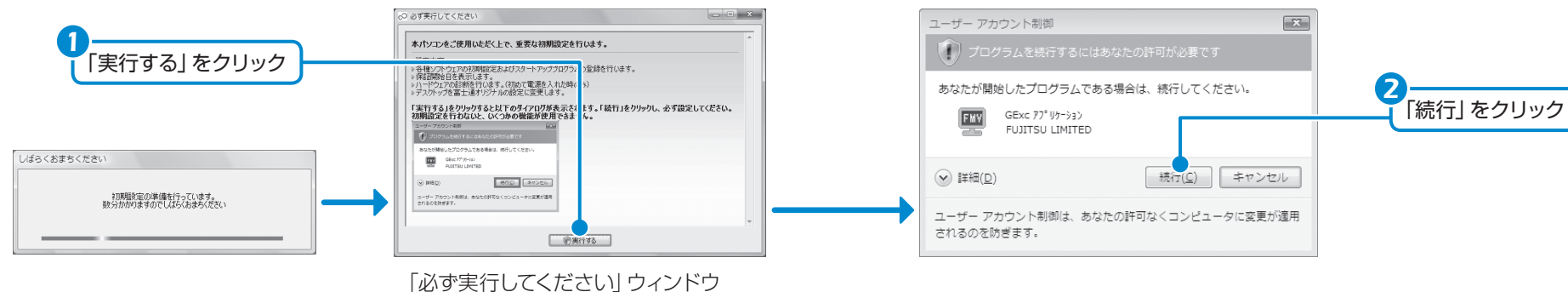
Windowsのセットアップでパスワードを設定した場合は、再起動後にログオン画面が表示されます。ログオン画面で、ユーザー名をクリックし、Windowsのパスワードを入力してから、➔をクリックしてください。Windowsを始めることができます。

これで、Windowsのセットアップは完了です。
続いて、第2章「「必ず実行してください」を実行する」へ進みましょう。（→ P.14）

2 「必ず実行してください」を実行する

「必ず実行してください」は、パソコンの初期設定を行うプログラムです。以降の手順は最後まで必ず実行してください。実行しないと、いくつかの機能をお使いになることができません。
機種によっては、画面が表示されるまでに時間がかかることがありますが、そのままお待ちください。

1 「必ず実行してください」ウィンドウが表示されたら、「実行する」をクリックします。

「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。

重要 **インターネットなどネットワークに接続しないでください**

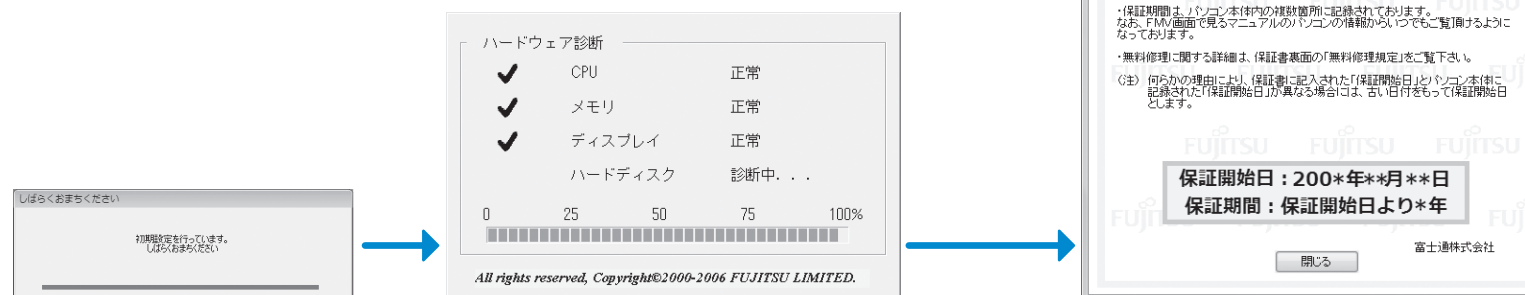
「必ず実行してください」は、インターネットなどネットワークに接続していない状態で行ってください。ネットワークに接続していると、「必ず実行してください」が正常に終了できない場合があります。

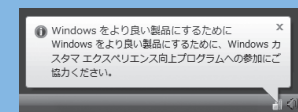
「必ず実行してください」ウィンドウ

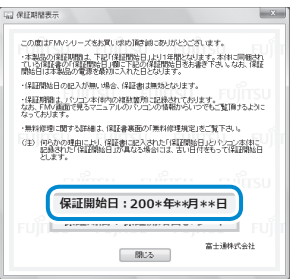
2 「保証期間表示」ウィンドウが表示されるまで、しばらくお待ちください。

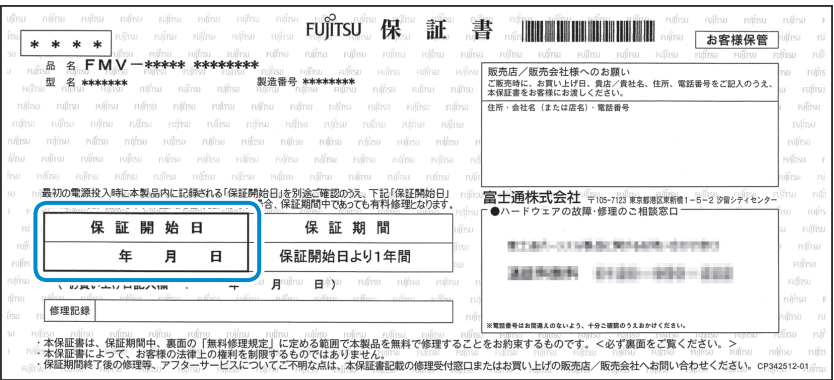
初期設定の間、ディスプレイを診断する画面などが表示される場合もあります。

重要 **「診断センターにお問い合わせください」と画面に表示された場合**

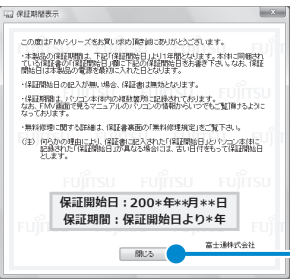
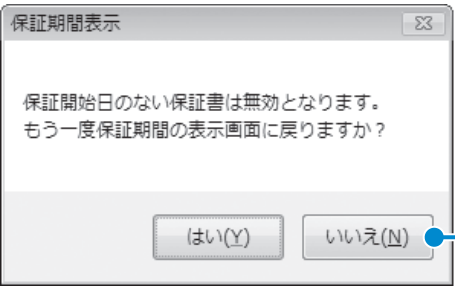
画面の指示に従ってください。

「Windows をより良い製品にするために」と表示されたら

画面右下に「Windows をより良い製品にするために」というメッセージが表示される場合がありますが、しばらく何も操作しないと、表示されていた画面は消えます。

3 保証書を用意し、保証開始日を保証書に書き写します。

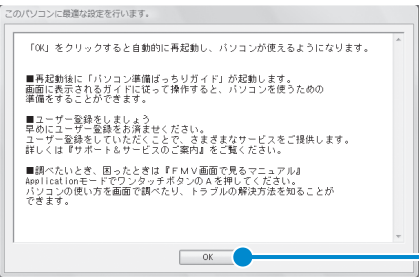
保証書に保証開始日が記入されていないと、**保証期間内であっても有償**での修理となります（保証開始日はこのパソコンの電源を最初に入れた日になります）。
保証書は大切に保管してください。

保証開始日を書き写す

保証書は梱包箱に貼り付けられています

保証書の文面はお買い上げの状況により異なります

4 「保証期間表示」ウィンドウの「閉じる」をクリックし、「いいえ」をクリックします。

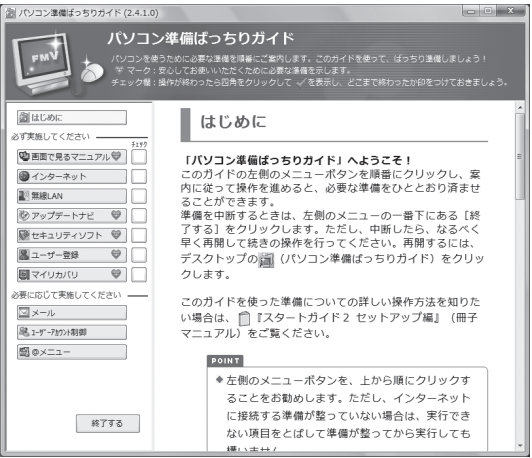
保証開始日を確認したいときは「はい」をクリックしてください。もう一度「保証期間表示」ウィンドウが表示されます。

❶ 保証書に書き写した保証開始日を確認し、「閉じる」をクリック

❷ 「いいえ」をクリック

5 表示されたウィンドウの内容を確認し、「OK」をクリックします。

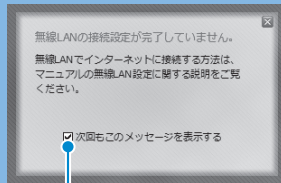
パソコンが再起動します。「パソコン準備ばっちりガイド」が起動するまでしばらくお待ちください。

パソコンが再起動します。

「OK」をクリック

画面は機種や状況により異なります

「パソコン準備ばっちりガイド」

画面は機種や状況により異なります

「無線LANの接続設定が完了していません。」画面が表示されたら（BIBLOで無線LAN搭載機種のみ）

無線LAN機能搭載の機種の場合、Windowsのセットアップが終了すると、パソコンの電源を入れるたびに画面右下に次の画面が表示される場合があります。
しばらく何も操作しないと、表示されていた画面は消えます。

画面は、機種や状況により異なります

「次回もこのメッセージを表示する」の☑をクリックして☐にすると、この画面は表示されなくなります。

参照 無線LANについて
『FMV取扱ガイド』→「パソコンの取り扱い」→「無線LAN機能を使う」

「パソコン準備ばっちりガイド」とは

パソコンを使うために必要な設定やセキュリティ対策などの操作を、画面上でガイドします。本マニュアルでは「パソコン準備ばっちりガイド」を使って、パソコンを使うための準備をする手順の説明をします。

お使いの環境にあわせてパソコンを調節してください　Column

このパソコンは、音量や画面の明るさを調整することができます。
次のマニュアルをご覧になり、お使いの環境にあわせてパソコンの設定を調節してください。

参照　音量の調節について

『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「音量を調節する」

参照　画面の明るさの調節について

・DESKPOWERの場合（F/C50T、F/C50Nを除く）
『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「画面の明るさを調節する」

・BIBLOの場合
『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「液晶ディスプレイの明るさを調節する」

クリック方法の設定　Column

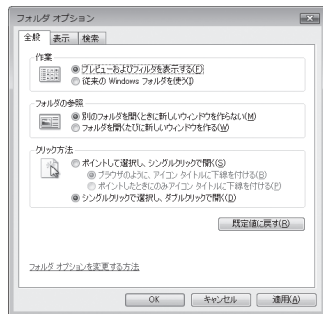
クリックには、シングルクリックとダブルクリックの2つの方法があります。シングルクリックとは、マウスやフラットポイントなどの左ボタンを1回押す操作です。ダブルクリックとは、マウスやフラットポイントなどの左ボタンを素早く2回続けて押す操作です。
このパソコンでは「必ず実行してください」を実行すると、シングルクリックでフォルダなどの項目を開くように設定されます。クリックの設定をダブルクリックに変更したい場合は、次の操作を行ってください。

1. （スタート）→「コントロールパネル」の順にクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「フォルダオプション」の「シングルクリックまたはダブルクリックの使用の指定」をクリックします。
3. 「フォルダオプション」ウィンドウの「全般」タブにある「クリック方法」で「シングルクリックで選択し、ダブルクリックで開く」の ◯ をクリックして ◉ にし、「OK」をクリックします。

パソコンの電源を切って操作を中断できます。　Column

ここまでの操作が終了したら、パソコンの電源を切って操作を中断できます。ただし、セキュリティ対策ソフトの設定などが完了していないため、できるだけ早くこの後の準備を再開してください。

■操作を中断するには

1. 「パソコン準備ばっちりガイド」の左側にあるメニューの「終了する」をクリックします。
2. 「パソコン準備ばっちりガイドを終了します。」というメッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。（「パソコン準備ばっちりガイド」が終了します。）
3. パソコンの電源を切ります。

■操作を再開するには

1. パソコンの電源を入れます。
2. デスクトップにある （パソコン準備ばっちりガイド）をクリックし、「パソコン準備ばっちりガイド」を起動します。
3. 第3章「「画面で見るマニュアル」の準備をする」（P.20）の手順に従って操作を再開します。

参照　電源の入れ方／切り方

『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」

これで、「必ず実行してください」の操作は完了です。
続いて、第3章「「画面で見るマニュアル」の準備をする」へ進みましょう。（P.20）

F/C50T、F/C50N で画面の明るさを調節する場合

次の手順で調節してください。

1. （スタート）→「コントロールパネル」の順にクリックします。
2. 「システムとメンテナンス」→「電源オプション」の順にクリックします。
3. 「電源オプション」ウィンドウ左の「ディスプレイの輝度を調整」をクリックします。
4. をドラッグして、ディスプレイの輝度を調整します。
5. 「変更の保存」をクリックします。

TEOでパソコンの画面がテレビに正しく表示されない場合

このパソコンにテレビを接続した場合、テレビとパソコンの画面表示の仕様に違いがあるため、テレビ画面よりも小さく表示されたり、パソコンの画面の一部が切れて表示されたりすることがあります。
パソコンの画面がテレビに正しく表示されない場合は、「パソコン準備ばっちりガイド」の「テレビ画面の調整」をクリックし、表示される画面をご覧になって操作を進めてください。

参照　TEOの画面表示について詳しくは

『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「テレビ画面にあわせて表示する」

3 「画面で見るマニュアル」の準備をする

『画面で見るマニュアル』は、このパソコンの取り扱いや使い方について説明した電子マニュアルです。
ここでは、『画面で見るマニュアル』の初期設定を行い、使えるように準備します。

1 『画面で見るマニュアル』の初期設定をします。

「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。
準備が完了するまで5分以上時間がかかる場合があります。

画面は機種や状況により異なります

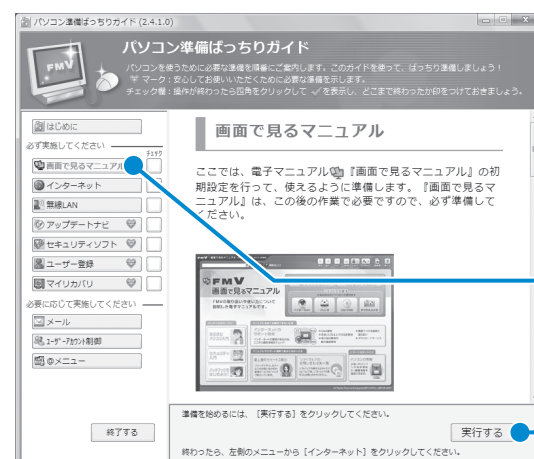
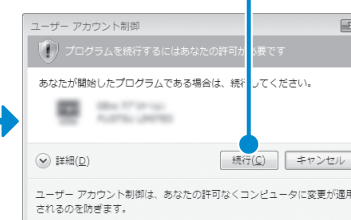
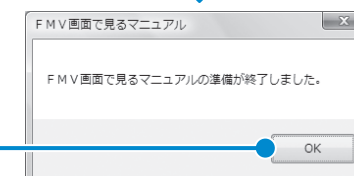
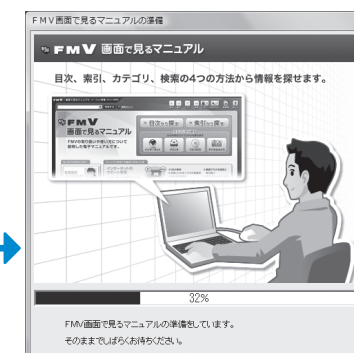
機種を選択する画面が表示されたら

別紙などで特に指示がない限り、お使いの機種名（品名）を選んでください。
お使いの機種名（品名）を確認するには、「保証書」をご覧ください。

「画面で見るマニュアル」の動作条件

「画面で見るマニュアル」の動作条件については、「補足情報③」（P.77）をご覧ください。

「画面で見るマニュアル」の起動方法

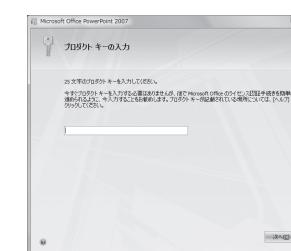
「画面で見るマニュアル」の初期設定が終わった後、「画面で見るマニュアル」を起動させるには、（スタート）→「すべてのプログラム」→「FMV画面で見るマニュアル」の順にクリックしてください。

BIBLOでマウス添付機種の場合、マウスを接続できます Column

BIBLOでマウスが添付されている場合、これ以降マウスをご利用になれます。パソコン本体のUSBコネクタ（マークのあるコネクタ）にUSBマウスを接続してください。別売のマウスをご利用になる場合は、セットアップがすべて完了した後にマウスを接続してください。

参照 マウスの接続方法

『画面で見るマニュアル』
→「目次から探す」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「マウス／フラットポイント」→「マウスを接続する」

「PowerPoint 2007」を起動してプロダクトキーを入力してください（PowerPoint 2007搭載機種のみ） Column

「PowerPoint 2007」は、初回起動時にパッケージに同梱されているプロダクトキーの入力が必要になります。表示される画面の指示に従ってプロダクトキーを入力してください。操作方法について詳しくは、パッケージに同梱されているマニュアルをご覧ください。

これで、「画面で見るマニュアル」の準備は完了です。

インターネットに“接続する”方は、
第4章「インターネットを始めるための準備をする」へ進みましょう。（P.22）

インターネットに“接続しない”方は、
第7章「セキュリティ対策ソフトの初期設定をする」へ進みましょう。（P.42）

4 インターネットを始めるための準備をする

インターネットに接続すると、ホームページを見たり、Ｅメールを使ったりすることができます。また、ホームページからのユーザー登録を利用したり、セキュリティ対策ソフトの更新を行ったりもできます。
ここでは、はじめてインターネットに接続するときの流れと設定について説明します。

インターネットに接続するまでの流れ

インターネットに接続するには、プロバイダとの契約と通信回線が必要になります。

プロバイダとは
インターネットに接続するためのサービスを提供している企業や団体です。
プロバイダによって、提供するサービスの内容や利用料金が異なります。

通信回線とは
大きくわけて「ブロードバンド接続」と「ダイヤルアップ接続」があります。
「ブロードバンド接続」は「ダイヤルアップ接続」に比べて、容量の大きいデータを速い通信速度でやりとりすることができます。

参照　インターネットついて詳しくは
『画面で見るマニュアル』
→「目次から探す」→「3.インターネット／Ｅメール」

STEP 1 プロバイダを選ぶ
提供するサービスの内容や利用料金など、インターネットをご利用になる目的に合わせて選びます。

STEP 2 通信回線の種類を選ぶ
お使いの環境にあわせて、インターネットに接続する通信回線を選びます。このパソコンでインターネットをするには、「ブロードバンド接続」をお勧めします。

STEP 3 プロバイダに入会する
入会手続きをすると、パソコンの設定に必要な書類が届いたり、必要な機器の連絡がきます。

STEP 4 回線を開通させる
お使いの環境によっては、回線開通のための工事が必要になります。回線の種類によって工事の内容は異なります。

STEP 5 パソコンの設定をする
プロバイダや回線事業者から送られてきた書類に従って、必要な機器の準備や、パソコンの設定を行ってください。

参照　パソコンの設定方法について詳しくは
『画面で見るマニュアル』
→「目次から探す」→「3.インターネット／Ｅメール」→「インターネットをはじめる」→「インターネットに接続するための設定」

STEP 6 インターネットに接続

省電力モードをお使いになる場合（BIBLO Ｓシリーズ、BIBLO MGシリーズ、BIBLO LOOXのみ）

省電力モードによってLANやモデムなどの機能が停止しているため、インターネットに接続できない場合があります。
省電力モードでインターネットに接続する場合は、あらかじめ通常モードの状態で、LANやモデムなどのご利用になる機能の設定を変更してください。省電力モードの使い方については、（スタート）→「すべてのプログラム」→「省電力ユーティリティ」→「ヘルプ」の順にクリックして表示される説明をご覧ください。

内蔵モデムをご利用の方は（内蔵モデム搭載機種のみ）

ソフトウェアを起動したままインターネットに長時間接続していると、パソコンのCPUに高い負荷がかかり、内蔵モデムでの通信が切断される場合があります。このような場合は、ブラウザやメールソフト以外のソフトウェアを終了してからもう一度インターネットに接続してください。

「ブロードバンド接続」をお勧めします　Column

すでにインターネットをお使いの方も、これからインターネットをはじめる方も、インターネットはブロードバンド接続でお使いになることをお勧めします。ブロードバンド接続回線にすると、大きなデータを高速でやりとりすることができ、動画などさまざまなサービスを快適に楽しむことができます。

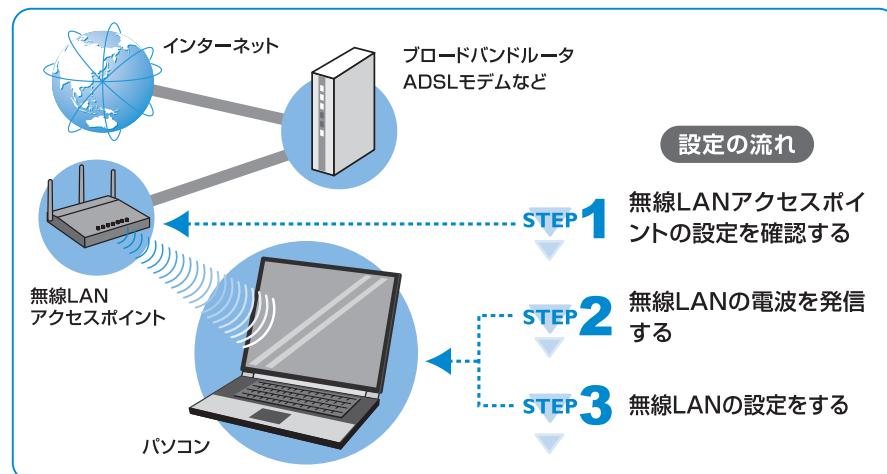
※ダイヤルアップ接続などブロードバンド接続以外の場合、セキュリティ対策ソフトの更新などに多くの時間がかかる場合があります。

プロバイダを選ぶのに迷ったら　Column

@niftyをお試しになりませんか？　@niftyは富士通が推奨するプロバイダです。FMVご購入のお客様だけに、お得な特典も用意しております。料金コースやサービス、サポートについては同梱の『@nifty ブロードバンドガイド』をご覧ください。

@nifty お申し込み受付デスク　0120-50-2210
受付時間／毎日9：00～22：00　※携帯電話・PHS着信可

無線LAN でインターネットに接続する

無線LAN［ラン］を使うと、LANケーブルの代わりに電波を使ってインターネットに接続することができます。不要な配線にわずらわされずにインターネットに接続することができるのが、無線LANのメリットです。

ここでは、ブロードバンドルータを使用した場合を一例として説明します。
ご契約のプロバイダやネットワークの形態によっては、使用する機器が異なる場合がありますので、ご利用の環境にあった機器を用意してください。

参照 無線LANをお使いになるうえでの注意

『画面で見るマニュアル』
→「目次から探す」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「無線LAN」→「無線LANをお使いになるうえでのご注意」

■ 無線LANの設定をはじめる前に

お使いのパソコンに無線LANが内蔵されているか、『FMV取扱ガイド』→「仕様一覧」のはじめのページをご覧になり、確認してください。

・内蔵されている場合

「STEP 1　無線LANアクセスポイントの設定を確認する」から順に、無線LANアクセスポイントとパソコンの設定を行ってください。
※内蔵されている無線LANを使わずに、別売の無線LANアダプタを使う場合は、別途設定が必要です。

参照 別売の無線LANアダプタを使うための設定方法

『画面で見るマニュアル』
→「目次から探す」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「無線LAN」→「別売の無線LANアダプタを使う」

・内蔵されていない場合

別売の無線LANアダプタをご利用ください。
別売の無線LANアダプタでインターネットに接続する設定方法は、別売の無線LANアダプタの取扱説明書をご覧ください。

STEP 1 無線 LAN アクセスポイントの設定を確認する

パソコンでインターネットへ接続するためのプロファイル（接続設定）を作成する際に、無線LANアクセスポイントのネットワーク名（SSID［エスエスアイディー］）とセキュリティの設定情報が必要になります。

お使いの無線LANアクセスポイントの取扱説明書をご覧になり、次の欄に記入してください。

無線LANアクセスポイントの設定がわからない場合は、お使いの無線LANアクセスポイントに添付の取扱説明書をよくご覧いただき、お使いの無線LANアクセスポイントの製造元のお問い合わせ窓口でご確認ください。

ネットワーク名（SSID）

無線LANアクセスポイントの名前のようなもので、パソコンから接続する無線LANアクセスポイントを識別する際に利用します。

セキュリティキー または パスフレーズ

無線LANアクセスポイントにセキュリティをかけるときに設定するパスワードです。

重要 無線LANアクセスポイントのセキュリティ機能を設定していない方は

無線LANアクセスポイントにセキュリティ機能を設定していないと、無線LANの電波が届く範囲内であれば誰でも特別なツールを使わずに、通信内容の傍受、あるいはネットワークに侵入できる可能性があります。無線LANをご利用になる場合は、無線LANアクセスポイントのセキュリティ機能を設定することをお勧めします。
セキュリティ機能の設定方法は、無線LANアクセスポイントに添付の取扱説明書をご覧ください。

セキュリティの種類

無線LANアクセスポイントに設定するセキュリティの種類です。設定できるセキュリティには、「WPA2-パーソナル（WPA2-PSK）」や「WEP」、「認証なし（オープンシステム）」など、いくつかの種類があります。

暗号化の種類

「AES」、「TKIP」などの暗号化の種類です。セキュリティの種類によっては、これらの暗号化の種類もパソコンに設定する必要があります。

無線LAN以外の方法でインターネットに接続する場合

「インターネットに接続するまでの流れ」（P.22）をご覧になり、設定を行ってください。

無線LAN で困ったら

無線LANのご利用について何か困ったことが起きた場合は、「Plugfree NETWORK」の「ネットワーク診断」をお使いください。ネットワークに関するトラブルの解決をサポートする機能を提供しています。

参照 「ネットワーク診断」について詳しくは

『画面で見るマニュアル』
→「目次から探す」→「5.パソコン本体の取り扱い」→「無線LAN」→「無線LANで困ったら」→「「Plugfree NETWORK」の「ネットワーク診断を使う」

推奨セキュリティ設定

「セキュリティの種類」は「WPA2-パーソナル（WPA2-PSK）」を選択し、「暗号化の種類」は「AES」を選択する組み合わせの設定をお勧めします。また「パスフレーズ（PSK）」は21文字以上入力してください。
ただし、お使いの無線LANアクセスポイントによっては、上記の設定に対応していない場合があります。お使いの無線LAN アクセスポイントに添付の取扱説明書をご確認のうえ設定してください。

参照 「WPA2-パーソナル（WPA2-PSK）」について詳しくは

『画面で見るマニュアル』
→「目次から探す」→「2. セキュリティ対策」→「インターネット／ネットワークに接続したら」→「LANを使うときのセキュリティ」→「WPAでセキュリティを強化する」

STEP 2 無線 LAN の電波を発信する

パソコンの無線LANの電波が発信されているか確認します。
お使いの機種を確認し、操作を行ってください。

重要　パソコンを屋外で使う場合（IEEE802.11aに準拠した無線LAN搭載機種をお使いの場合）

電波法の定めにより5GHz帯の電波を停止する必要があります。この操作を行うと、現在使用している電波が2.4GHz帯であっても、通信がいったん切断されます。

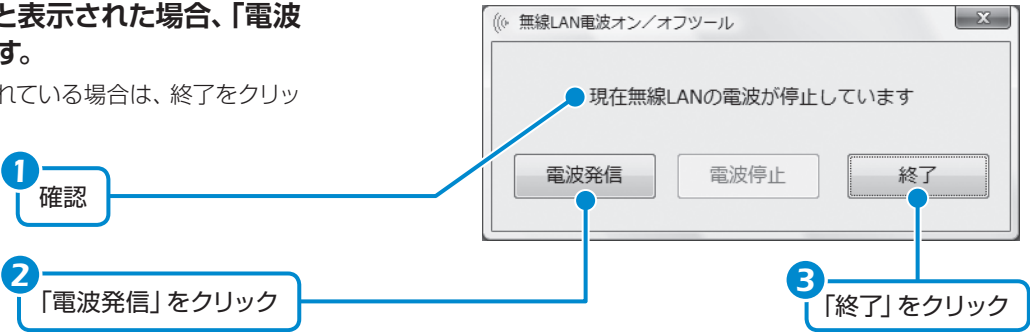
BIBLOの場合
画面右下の通知領域にある（Plugfree NETWORK）を右クリックし、表示されるメニューから「5GHz屋外モード」をクリックすると、5GHz帯の電波が停止します。

●DESKPOWER、TEOの場合

1 **（スタート）→「すべてのプログラム」→「無線LAN電波オン／オフツール」→「無線LAN電波オン／オフツール」の順にクリックします。**

「無線LAN電波オン／オフツール」ウィンドウが表示されます。

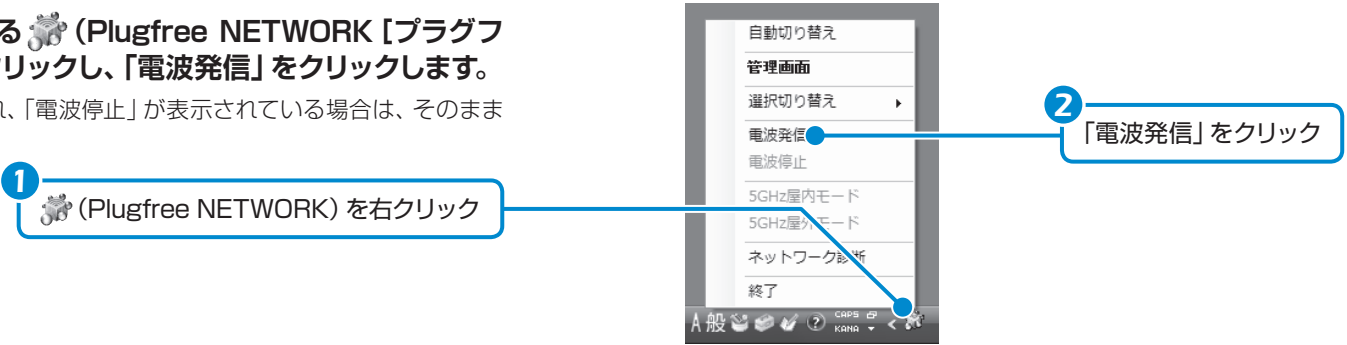
2 **「現在無線LANの電波が停止しています」と表示された場合、「電波発信」をクリックし、「終了」をクリックします。**

「現在無線 LANの電波が発信しています」と表示されている場合は、終了をクリックします。

●BIBLOの場合

1 **パソコン本体のワイヤレススイッチがONになっていることを確認します。**

2 **画面右下の通知領域にある（Plugfree NETWORK［プラグフリーネットワーク］）を右クリックし、「電波発信」をクリックします。**

「電波発信」がグレーに表示され、「電波停止」が表示されている場合は、そのまま（P.28）へ進んでください。

1 （Plugfree NETWORK）を右クリック

「無線LAN電波オン／オフツール」は次の方法で起動することもできます。
（スタート）→「検索の開始」に半角英数字で次のように入力し、Enterを押します。

```
c:¥fjuty¥WLANUty¥WLANUty.exe
```

参照　ワイヤレススイッチの位置（BIBLO）
『FMV取扱ガイド』→「各部の名称と働き」

STEP 3 無線 LAN の設定をする

このパソコンでは、Windows Vistaの標準機能を使って無線LANの設定を行います。
ここでは、ネットワークプロファイルを手動で作成して接続する方法を説明します。

1 （スタート）→「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」の「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

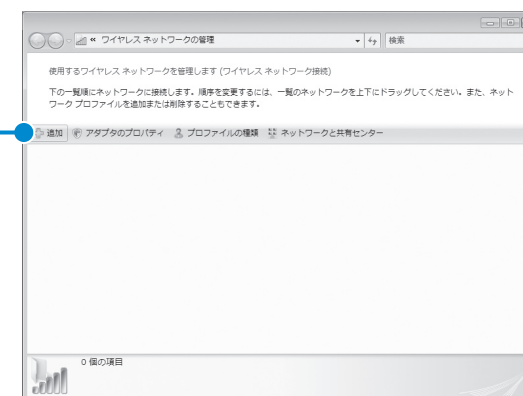
「ネットワークと共有センター」ウィンドウが表示されます。

2 「ワイヤレスネットワークの管理」をクリックします。

「ワイヤレスネットワークの管理」ウィンドウが表示されます。

「ワイヤレスネットワークの管理」をクリック

画面は機種や状況により異なります

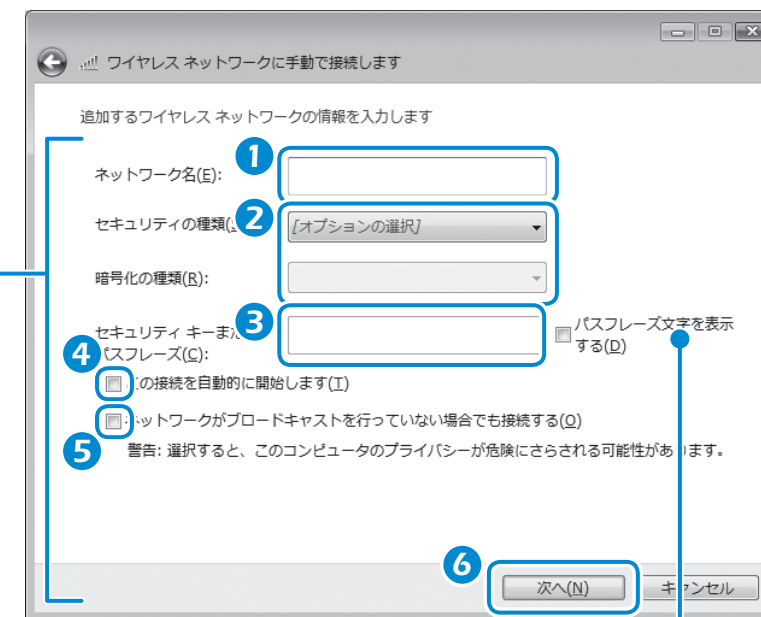
3 「追加」をクリックします。

4 「ネットワークプロファイルを手動で作成します」をクリックします。

5 ネットワークの情報を入力し、「次へ」をクリックします。

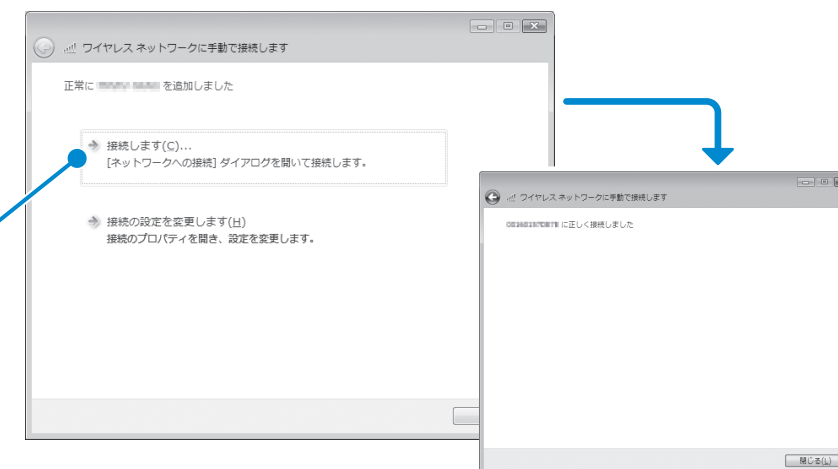
1. 「ネットワーク名」にP.24で記入した「ネットワーク名（SSID）」を入力します。
2. 「セキュリティの種類」「暗号化の種類」に、P.25で記入したお使いの無線LANアクセスポイントの設定を選択します。
3. 「セキュリティキーまたはパスフレーズ」にP.24で記入した「セキュリティキーまたはパスフレーズ」を入力します。
4. 「この接続を自動的に開始します」の□をクリックし、☑にします。
5. 必要に応じて「ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する」の□をクリックし、☑にします。
6. 「次へ」をクリックします。

重要　無線LANアクセスポイントのセキュリティ機能を設定していない場合

無線LANアクセスポイントのセキュリティ機能を設定していない場合は、「セキュリティの種類」を「認証なし（オープンシステム）」に変更してください。
「暗号化の種類」、「セキュリティキーまたはパスフレーズ」は入力する必要はありません。
なお、インターネットに接続した後は、無線LANアクセスポイントのセキュリティ機能を設定することをお勧めします。[注]
無線LANアクセスポイントのセキュリティ機能の設定方法は、無線LANアクセスポイントに添付の取扱説明書をご覧ください。

注：お使いの接続環境によっては、無線LANアクセスポイントのセキュリティ機能が使えない場合があります。ご契約されているインターネット接続サービスの提供会社にご確認のうえ、無線LANアクセスポイントとパソコンのセキュリティ設定を行ってください。

6 「接続します」をクリックします。

接続できると、「～に正しく接続しました」というメッセージが表示されます。

「接続します」をクリック

7 画面右上の ✕ をクリックし、表示されているすべてのウィンドウを閉じてください。

5 Windowsを最新の状態にする

インターネットに接続できるようになったら、「Windows Update」を実行してください。「Windows Update」とは、マイクロソフト社が提供するサポート機能です。Windowsやソフトウェアなどを最新の状態に更新・修正することができます。ウイルスや不正アクセスを防ぐための対策もされるので、定期的に「Windows Update」を実行することをお勧めします。

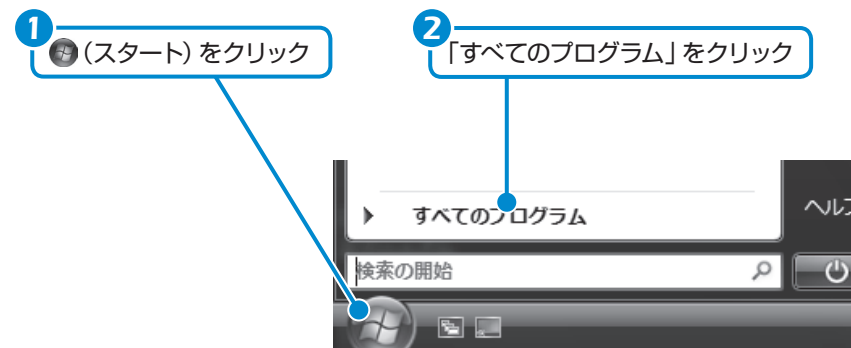
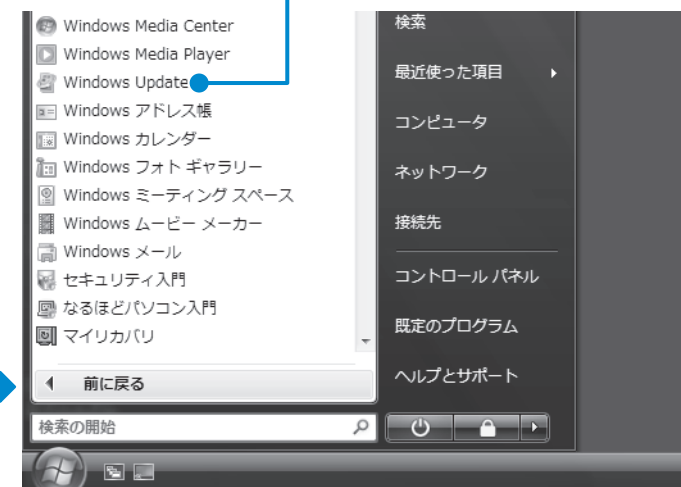
重要「Windows Update」について

「Windows Update」でマイクロソフト社から提供されるプログラムについては、弊社がその内容や動作、および実施後のパソコンの動作を保証するものではありませんのでご了承ください。

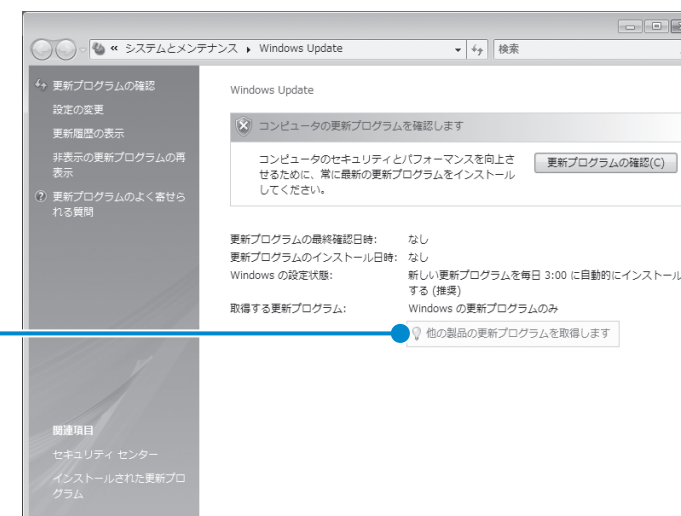
1 インターネットに接続し、「Windows Update」の画面を表示させます。

2「他の製品の更新プログラムを取得します」をクリックします。

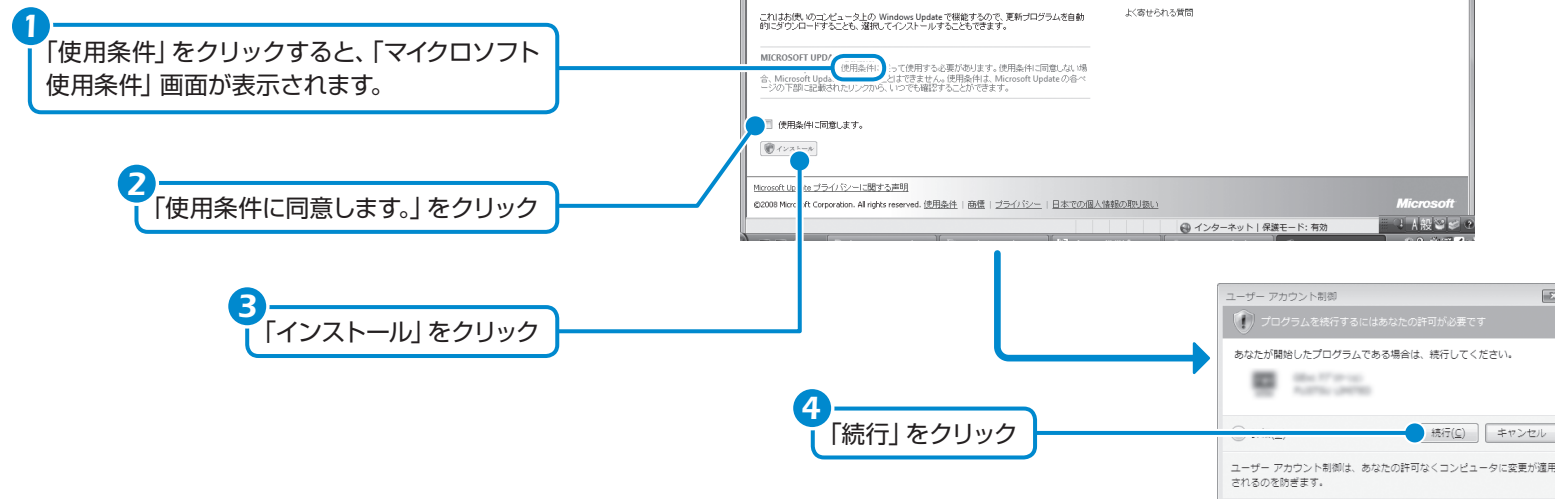
初めて「Windows Update」を行う場合は、「Microsoft Update」のインストールを行います。「Microsoft Update」はマイクロソフト社製品を最新の状態に更新、修正します。

画面は機種や状況により異なります

「情報バー」画面が表示されたら

「OK」をクリックします。

ブロードバンド接続環境でのご利用をお勧めします

インターネットに接続して更新情報を確認するため、ブロードバンド接続の環境でお使いになることをお勧めします。
ブロードバンド接続環境以外でご利用になると、最新の状態へ更新する作業に多くの時間を必要とする場合があります。

3 「マイクロソフト使用条件」をご覧になったうえで使用条件に同意し、「インストール」をクリックします。

「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。

画面全体が表示されない場合

「Internet Explorer」画面右上の ▭ をクリックしてください。

「マイクロソフト使用条件」をご覧になった後は

「マイクロソフト使用条件」画面右上の ✕ をクリックしてウィンドウを閉じてください。

4 「Windows Update」ウィンドウが表示されます。

この後は、画面の指示に従って操作してください。「Windows Update」ウィンドウが表示されなかった場合は、以下の「手動で「Windows Update」を実行する」を参照して、更新プログラムのインストールを行ってください。

手動で「Windows Update」を実行する　Column

このパソコンのご購入時の状態では、インターネットに接続しているときに「Windows Update」が自動更新されるように設定されています。ただし、長期間パソコンを使わなかった場合や、パソコンをご購入時の状態に戻した場合などは、手動で「Windows Update」を実行することをお勧めします。「Windows Update」の手動更新は、次の手順で行ってください。

1. (スタート) →「すべてのプログラム」→「Windows Update」の順にクリックします。
2. 「更新プログラムの確認」をクリックします。
3. 更新プログラムがある場合は、「更新プログラムのインストール」をクリックします。
4. 更新プログラムがインストールされたら、画面右上の ✕ をクリックし、「Windows Update」ウィンドウを閉じます。更新プログラムによっては、再起動が必要な場合があります。表示される画面の指示に従ってください。

画面は機種や状況により異なります

更新プログラムのインストールが完了したら

画面右上にある ✕ をクリックして、「Windows Update」と「Internet Explorer」を終了してください。

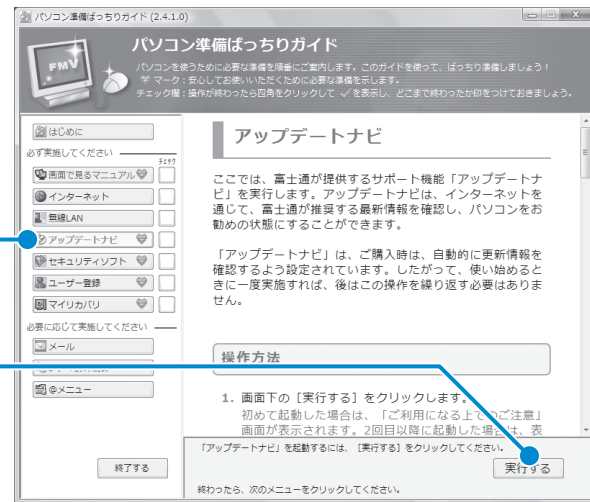
「Windows Update」が完了したら
続いて、第6章「FMVを最新の状態にする」へ進みましょう。（→ P.36）

6 FMVを最新の状態にする

「アップデートナビ」を実行すると、インターネットを経由して弊社がお勧めする最新情報を確認し、お使いのパソコンを、より安定して動作するようにします。

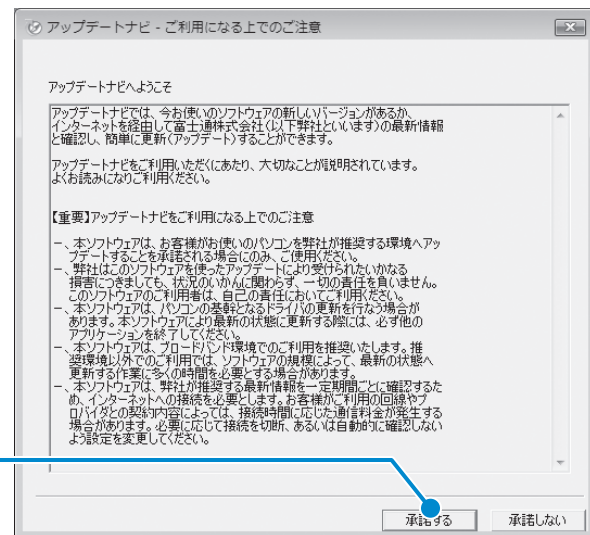
1 「アップデートナビ」をクリックし、「実行する」をクリックします。

❶「アップデートナビ」をクリック

❷「実行する」をクリック

画面は機種や状況により異なります

2 「ご利用になる上でのご注意」をご覧になり、「承諾する」をクリックします。

「承諾しない」をクリックした場合、「アップデートナビ」はご利用いただけません。

「承諾する」をクリック

「パソコン準備ばっちりガイド」が表示されていない場合

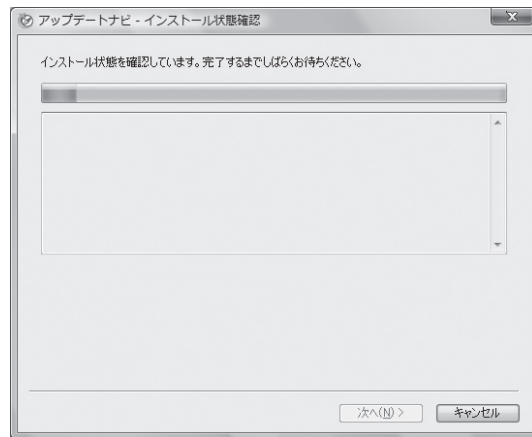
デスクトップ画面左側にある（パソコン準備ばっちりガイド）をクリックします。

ブロードバンド接続環境でのご利用をお勧めします

インターネットを利用して更新情報を確認するため、ブロードバンド接続の環境でお使いになることを強くお勧めします。ブロードバンド接続環境以外でご利用になると、ソフトウェアの規模によっては、最新の状態へ更新する作業に多くの時間を必要とする場合があります。

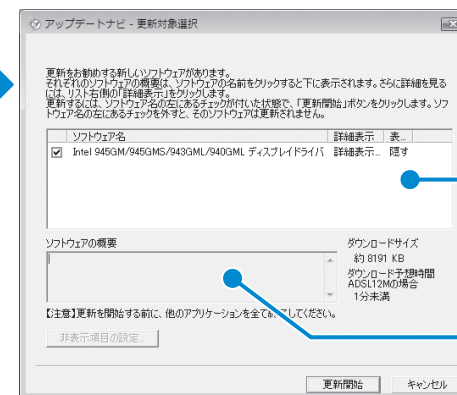
省電力モード時はご利用できません（BIBLO Sシリーズ、BIBLO MGシリーズ、BIBLO LOOX）

通常モードに切り替えて「アップデートナビ」を実行してください。省電力モードについては、（スタート）→「すべてのプログラム」→「省電力ユーティリティ」→「ヘルプ」の順にクリックして表示される説明をご覧ください。

3 「アップデートナビ」が最新情報を確認します。しばらくお待ちください。

「お使いの環境がお勧めの状態です」と表示されたら

「閉じる」をクリック

第７章「セキュリティ対策ソフトの初期設定をする」（→P.42）へ進んでください。

更新をお勧めするソフトウェア名の一覧が表示されたら

更新したくない項目がある場合は、その項目の左にある ☑ をクリックして □ にします。

通常は、すべての項目を更新することをお勧めします。

必要に応じてソフトウェアの概要を確認

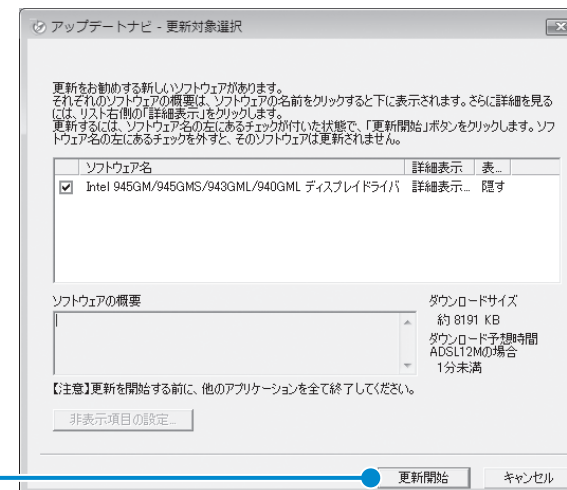
手順4へ進んでください。

これ以降の画面は機種や状況により異なります

重要 検出に時間がかかる場合があります

お使いの機種や状況によっては、「アップデートナビ」が最新情報の確認を完了するまでに20分程度時間がかかる場合があります。「アップデートナビ」が最新情報の確認を完了するまで、しばらくお待ちください。

4 「更新開始」をクリックします。

「更新開始確認」ウィンドウが表示されます。

「更新開始」をクリック

5 パソコンを再起動するメッセージが表示されたら、「はい」をクリックします。

「アップデートナビ」によるFMVの更新　Column

このパソコンのご購入時の状態では、インターネットに接続しているときに「アップデートナビ」が自動で最新情報を通知するように設定されています。画面右下の通知領域にメッセージが表示されたら、画面の指示に従って更新をしてください。
ただし、長期間パソコンを使わなかった場合や、パソコンをご購入時の状態に戻した場合などは、手動で「アップデートナビ」を実行することをお勧めします。

「アップデートナビ」を手動で更新をする場合は、次の手順に従ってください。

1. 画面右下の通知領域にある（アップデートナビ）を右クリックし、表示されるメニューから「富士通へ最新情報を確認」をクリックします。
2. この後は、画面の指示に従って操作してください。

これでFMVの更新は完了です。
続いて、第7章「セキュリティ対策ソフトの初期設定をする」へ進みましょう。（→ P.42）

「更新開始確認」ウィンドウが表示されたら

「FMVユーザー登録」、「パソコン準備ばっちりガイド」、「ウェルカムセンター」など「アップデートナビ」以外のソフトウェアを終了させ、「更新開始確認」ウィンドウの指示に従って操作を進めてください。

- 「FMVユーザー登録」の終了方法
  「FMVユーザー登録」画面で右クリックし、表示されたメニューの「終了」をクリックしてください。
- 「パソコン準備ばっちりガイド」の終了方法
  「パソコン準備ばっちりガイド」画面左下の「終了する」をクリックしてください。
- 「ウェルカムセンター」の終了方法
  「ウェルカムセンター」画面右上の をクリックしてください。

7 セキュリティ対策ソフトの初期設定をする

コンピュータウイルスや不正アクセスなど、さまざまな脅威からパソコンを守るため、セキュリティ対策ソフトの初期設定を行ってください。
ここでは、このパソコンに用意されている「ウイルスバスター」と「Norton Internet Security［ノートン インターネット セキュリティ］」の初期設定のしかたについて説明します。

セキュリティ対策ソフトを選択する

このパソコンには、様々な機能を備えた総合的なセキュリティ対策ソフトが２つ用意されています。お使いになるセキュリティ対策ソフトを1つ選んで、初期設定を行ってください。

重要　「富士通ショッピングサイト WEB MART」でご購入された場合

「ノートン・インターネットセキュリティ 2009　15ヶ月版」または「ノートン・インターネットセキュリティ 2009　24ヶ月版」を選択してご購入された場合は、「Norton Internet Security」を選択してください。

重要　このパソコンに用意されているセキュリティ対策ソフトを使う場合

セキュリティ対策ソフトを選択して初期設定を始めると、セキュリティ対策ソフトの変更はできなくなります。セキュリティ対策ソフトを選択しなおしたい場合は、パソコンをリカバリする必要がありますのでご注意ください。

●「ウイルスバスター」を使う → 「「ウイルスバスター」の初期設定をする」（→ P.44）へ進んでください。

●「Norton Internet Security」を使う → 「「Norton Internet Security」の初期設定をする」（→ P.50）へ進んでください。

●自分で用意したセキュリティ対策ソフトを使う → ご自身で用意したセキュリティ対策ソフトのマニュアルをご覧になり、初期設定を行ってください。初期設定が完了したら、「家族で安心して使うために」（→ P.60）へ進んでください。

■ ウイルス対策ファイルのアップデート期限

このパソコンに用意されているセキュリティ対策ソフトは、初期設定が完了してから90日間はウイルス対策ファイルのアップデートが利用できます。その後も使い続けるには、更新の手続き（有料）が必要です。
なお、ウイルス対策ファイルのアップデートを行う場合には、必ずインターネットに接続してから操作を行ってください。

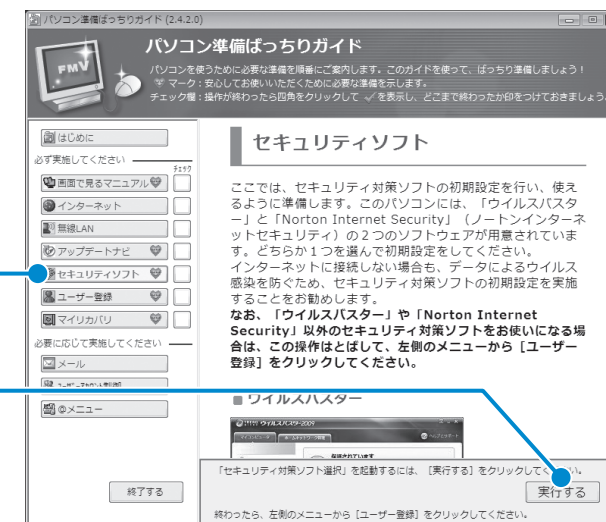
■ セキュリティ対策ソフトを最新の状態で使うには

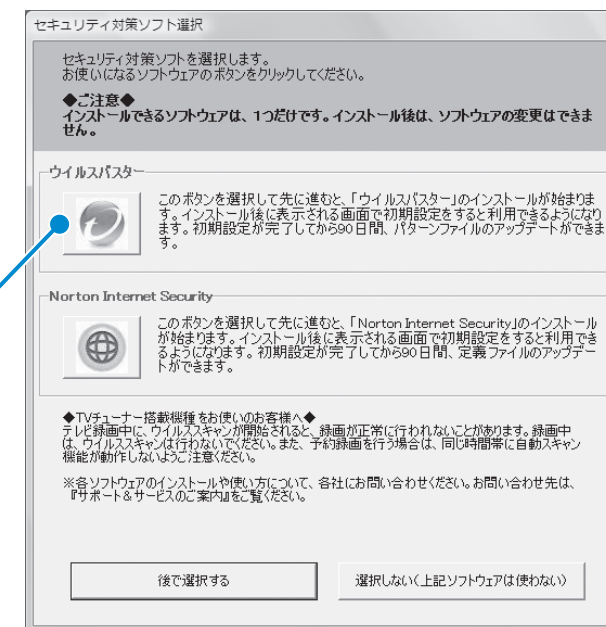
このパソコンに用意されているセキュリティ対策ソフトを最新の状態で使うには、インターネット接続環境が必要になります。また、「ウイルスバスター」を選択する場合は、メールアドレスが必要になります。

他のソフトウェアを終了してください

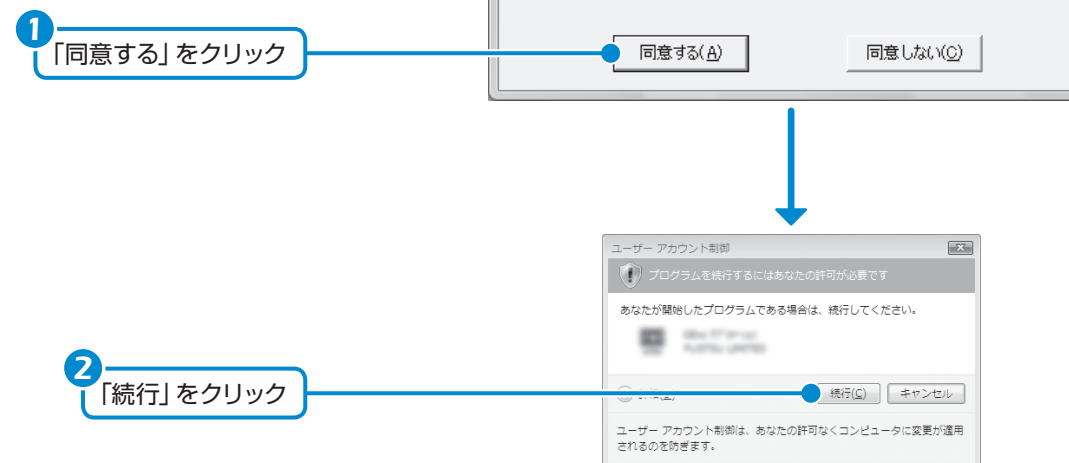
インストール終了後、自動的に再起動することがあります。他のソフトウェアをお使いになっている場合は、終了してからインストールしてください。

「ウイルスバスター」の初期設定をする

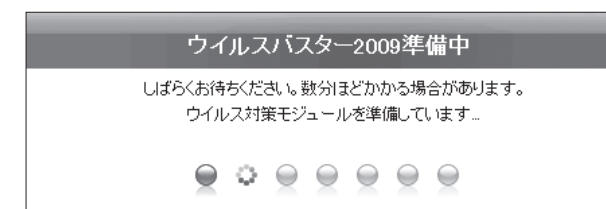
1 「セキュリティソフト」をクリックし、「実行する」をクリックします。

画面は機種や状況により異なります

2 「ウイルスバスター」ボタンをクリックします。

3 表示された画面の内容をよく確認し、「同意する」をクリックします。

「同意する」をクリックした後は、セキュリティ対策ソフトを変更することはできませんのでご注意ください。

「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。

4 「ウイルスバスター２００９準備中」画面が消えるまでしばらくお待ちください。

「ウイルスバスター２００９準備中」画面が消えたら、「ウイルスバスター」のインストールは完了です。

ウイルスバスター2009準備中
しばらくお待ちください。数分ほどかかる場合があります。
ウイルス対策モジュールを準備しています...

「ウイルスバスター」は最新の状態でお使いください　Column

インターネットに接続したら、「ウイルスバスター」のアップデート機能を使用し、ウイルスのパターンファイルやプログラムを常に最新の状態に保つことをお勧めします。
「ウイルスバスター」をアップデートするには、「オンラインユーザ登録」をする必要があります。

※「オンラインユーザ登録」には、メールアドレスをが必要になります。

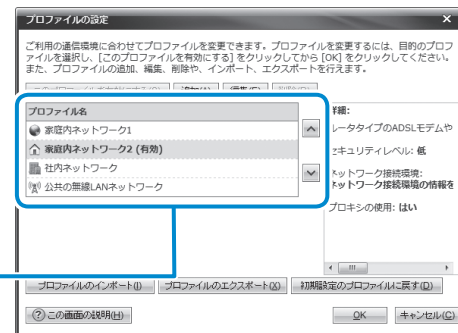
1. デスクトップの（ウイルスバスター）をクリックして「ウイルスバスター」を起動します。
2. 「現在の状況」にある、「有効にする」をクリックします。
3. 表示される画面の指示に従って、「オンラインユーザ登録」を進めてください。

■ ネットワークに接続する場合の設定

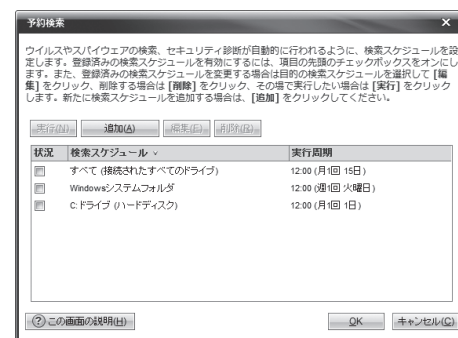
ネットワークに接続する場合は、コンピュータ外部からの不正アクセスや攻撃からパソコンを守るために、パーソナルファイアウォール機能をお使いになることをお勧めします。「ウイルスバスター」のパーソナルファイアウォール機能をお使いになる場合は、プロファイル（通信環境設定）の設定を行ってください。

「プロファイルの設定」画面は、次の手順で確認できます。

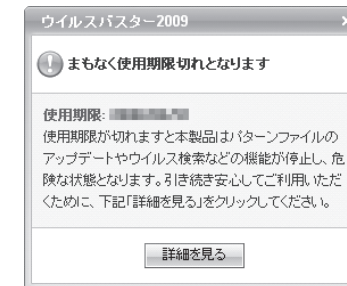
1. デスクトップにある （ウイルスバスター２００９）をクリックします。
2. 「マイコンピュータ」タブの「パーソナル／ファイアウォール」をクリックします。
3. 「パーソナルファイアウォール」の「設定」をクリックします。
4. 「プロファイルの変更」をクリックします。

お使いの通信環境に合わせて、「プロファイル名」を選択

■ 自動スキャン設定

「ウイルスバスター」は、定期的にウイルススキャンを行うことができます。
定期的にウイルススキャンを行う設定は、お使いの状況にあわせて変更してください。この画面は、次の手順で確認できます。

1. デスクトップにある （ウイルスバスター２００９）をクリックします。
2. 「マイコンピュータ」タブの「ウイルス／スパイウェア対策」をクリックします。
3. 「予約検索／カスタム検索」をクリックします。
4. 「予約検索」をクリックします。

■ 会員契約の有効期限

初めて「ウイルスバスター」を起動した日から90日間は、無料で最新のウイルスやスパイウェアに対するパターンファイルなどの更新サービスを受けることができます。それ以降も継続して利用される場合は、有料で契約期間の延長をお申し込みになるか、パッケージ版をご購入していただく必要があります。

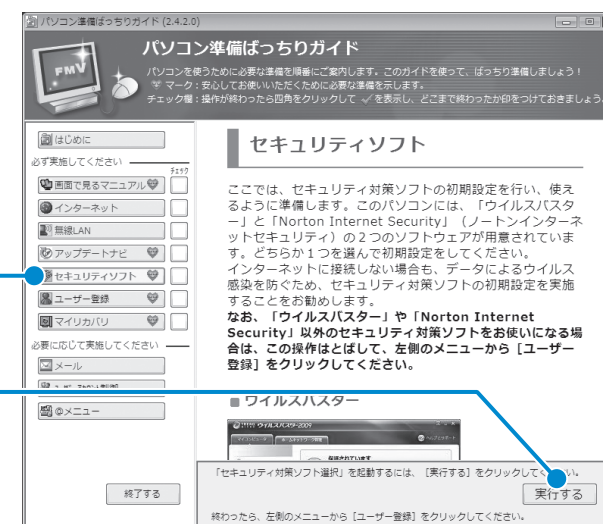
会員契約の有効期限が近づくと、「まもなく使用期限切れとなります」という画面が表示されます。
契約期間の延長をお申し込みになる場合は、「まもなく使用期限切れとなります」画面の「詳細を見る」をクリックし、表示される画面に従って操作してください。

■ お問い合わせ先

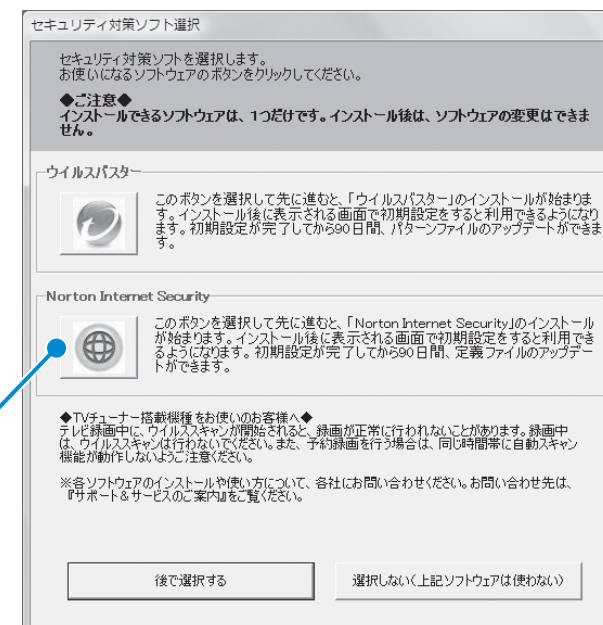
「ウイルスバスター」については、トレンドマイクロ株式会社にお問い合わせください。

参照　お問い合わせ先
『サポート＆サービスのご案内』
→「困ったとき」→「サポート窓口に相談する」→「ソフトウェアのお問い合わせ先」

続いて、「家族で安心して使うために」に進んでください。（→ P.60）

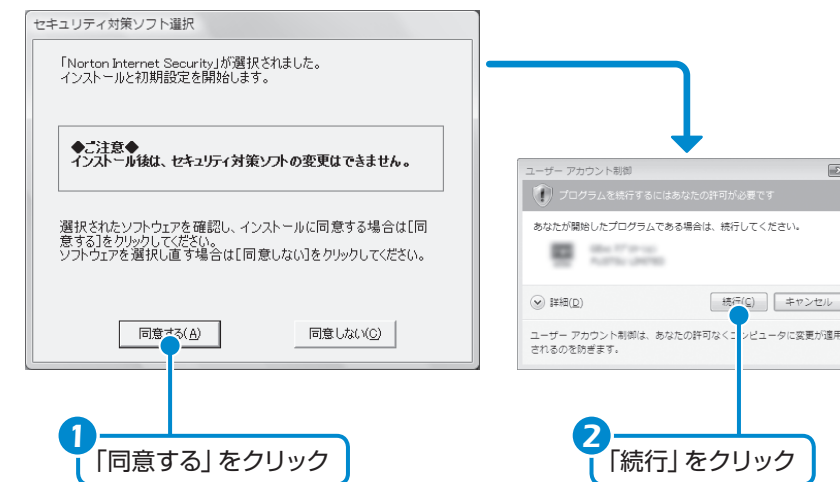
「Norton Internet Security」の初期設定をする

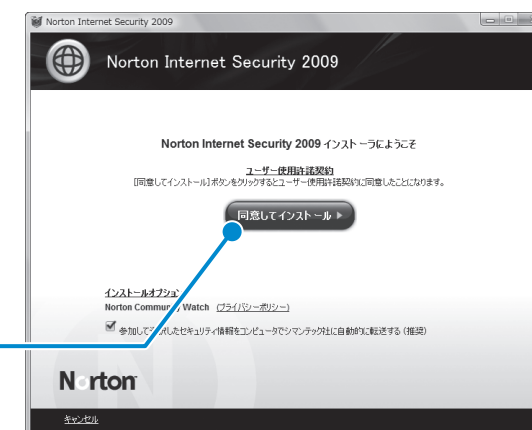
1 「セキュリティソフト」をクリックし、「実行する」をクリックします。

画面は機種や状況により異なります

2 「Norton Internet Security」ボタンをクリックします。

3 表示された画面の内容をよく確認し、「同意する」をクリックします。

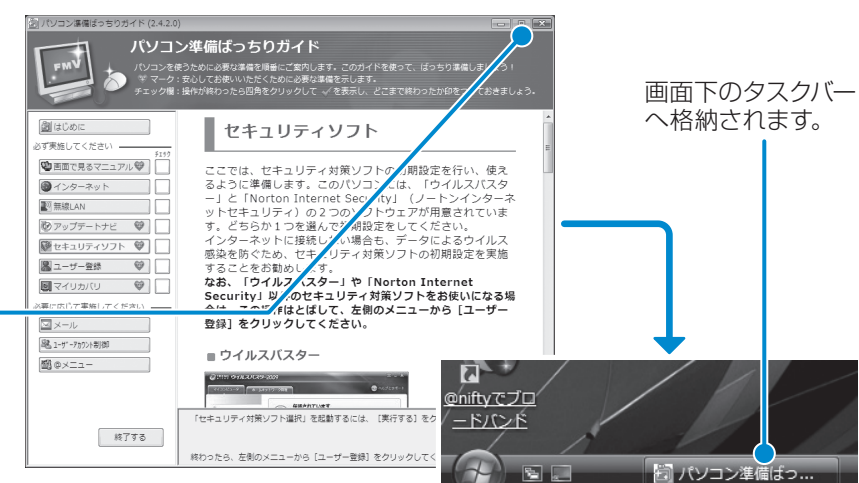
「同意する」をクリックした後は、セキュリティ対策ソフトを変更することはできませんのでご注意ください。
「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。

重要　「富士通ショッピングサイト WEB MART」でご購入された場合

「ノートン・インターネットセキュリティ 2009　15ヶ月版」または「ノートン・インターネットセキュリティ 2009　24ヶ月版」を選択してご購入された場合、これ以降の初期設定方法が異なります。同梱されている「アクティブ化ガイド」をご覧になり、操作を進めてください。
初期設定が完了したら、「家族で安心して使うために」（P.60）に進んでください。

4 「Norton Internet Security 2009」画面が表示されたら、「ユーザー使用許諾契約」をご覧になり、「同意してインストール」をクリックします。

「ユーザー使用許諾契約」は、「Norton Internet Security 2009」画面の「ユーザー使用許諾契約」をクリックすると表示されます。

5 「Norton Internet Security 2009」画面が消えたら、画面に表示されているすべてのウィンドウの ［ー］ をクリックし、最小化します。

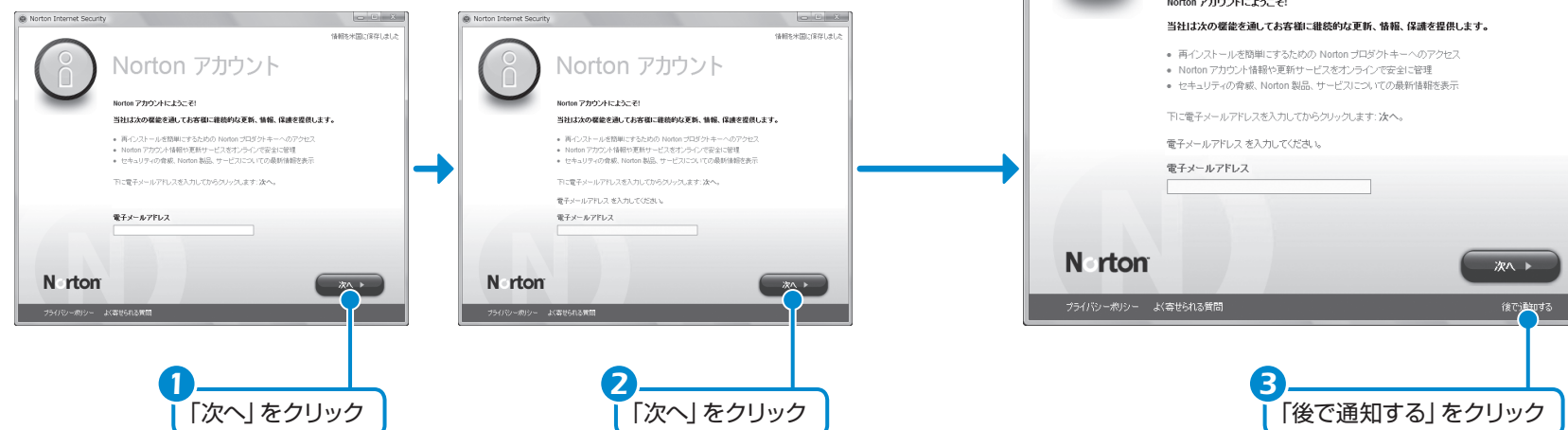
次の操作を行うため、一時的に画面に表示されているウィンドウを、タスクバーへ格納します。

「パソコン準備ばっちりガイド」が表示されている場合

［ー］ をクリック

画面下のタスクバーへ格納されます。

6 デスクトップにある (Norton Internet Security) をクリックします。

7 「Norton アカウント」画面が表示されたら、電子メールアドレスは入力しないで「次へ」をクリックし、操作を続けます。

「Norton アカウント」は「Norton Internet Security」のインストールが完了してから作成してください。「Norton アカウント」の作成方法など詳しくは、「Norton Internet Security」のヘルプをご覧ください。

8 「90日の保護」画面が表示されたら、「延長しないで閉じる」をクリックします。

これで「Norton Internet Security」のインストールは完了です。

「延長しないで閉じる」をクリック

「Norton Internet Security」は最新の状態でお使いください　Column

インターネットに接続したら、「Norton Internet Security」のLiveUpdate機能を使用し、常に最新の状態に保つことをお勧めします。

1. デスクトップにある (Norton Internet Security) をクリックします。
2. 「コンピュータ」にある「LiveUpdateを実行」をクリックします。
3. 表示される画面の指示に従って操作を進めてください。

「更新サービスの申し込み」画面が表示されたら

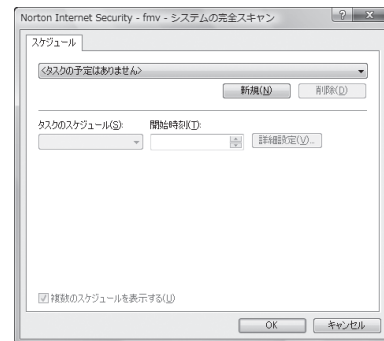
「キャンセル」をクリックしてください。

「パソコン準備ばっちりガイド」を表示させてください

次の操作に進むためには、「パソコン準備ばっちりガイド」を表示する必要があります。タスクバーの「パソコン準備ばっちりガイド」をクリックしてください。

■自動スキャン設定

「Norton Internet Security」は、定期的にウイルススキャンを行うことができます。
定期的にウイルススキャンを行う設定は、お使いの状況にあわせて変更してください。
この画面は、次の手順で確認できます。

1. デスクトップにある（Norton Internet Security）をクリックします。
2. 「コンピュータ」の「設定」をクリックします。
3. 「スキャンの管理」の「設定」をクリックします。
4. 「システムの完全スキャン」の「スケジュール」をクリックします。
5. 「スキャンがすでにスケジュールにあります」と表示されたら、「はい」をクリックします。

■ 更新サービスの期間

初めて「Norton Internet Security」を起動した日から90日間は、無料でウイルス定義やスパイウェア定義などを最新の状態にすることができます。それ以降も更新サービスの継続をご希望される場合は、有料で更新サービスの延長をお申し込みになるか、パッケージ版をご購入していただく必要があります。

更新サービスの期限が切れると、「更新サービスの警告」画面が表示されます。更新サービスの延長をお申し込みになる場合は、「今すぐに申し込む（推奨）」が表示されている状態で「OK」をクリックし、表示される画面に従って操作してください。

■NetworkPlayerをご利用になる場合の注意

「NetworkPlayer」をインターネットに接続しないでご利用になる場合は、次の手順に従って「Norton Internet Security」の設定を行ってください。
インターネットに接続している場合は、設定の必要はありません。

1. デスクトップにある（Norton Internet Security）をクリックします。
2. 「インターネット」の「設定」をクリックします。
3. 「スマートファイアウォール」の「拡張設定」の「設定」をクリックします。
4. 「一般ルール」の「設定」をクリックします。
5. 「一般ルール」ウィンドウの一覧にある「デフォルト遮断UPnP発見」をクリックし、「修正」をクリックします。
6. 「許可」をクリックして◉にします。
7. 「ルールの修正」、「一般ルール」、「拡張設定」、「設定」ウィンドウで「OK」をクリックし、設定を完了させます。

※設定を変更した後インターネットに接続する場合は、手順６で「遮断」を選択し、「Norton Internet Security」の設定を変更してください。

■ お問い合わせ先

「Norton Internet Security」については、株式会社シマンテックにお問い合わせください。

参照　お問い合わせ先
『サポート＆サービスのご案内』
→「困ったとき」→「サポート窓口に相談する」→「ソフトウェアのお問い合わせ先」

「設定の変更」画面が表示されたら

Internet Explorerを起動すると、「設定の変更」画面が表示されることがあります。「設定の変更」画面の「はい」をクリックしてください。

続いて、「家族で安心して使うために」に進んでください。（→P.60）

家族で安心して使うために

青少年によるインターネット上の有害サイトへのアクセス防止について

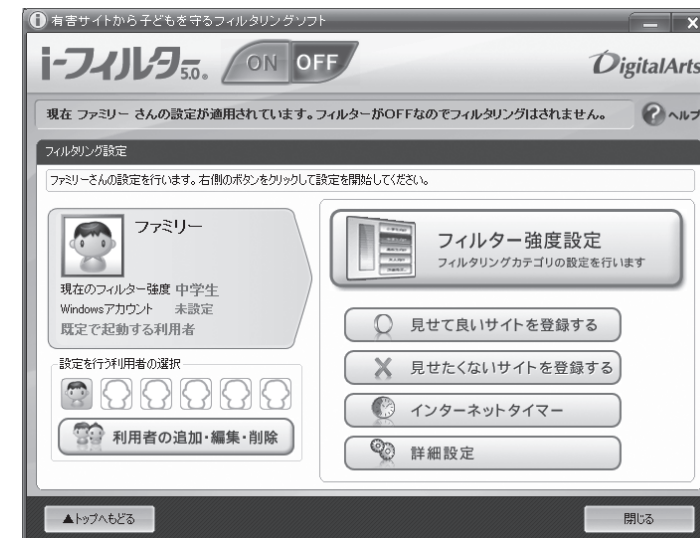
インターネットの発展によって、世界中の人とメールのやりとりをしたり、個人や企業が提供しているインターネット上のサイトを活用したりすることが容易になっており、それに伴い、青少年の教育にもインターネットの利用は欠かせなくなっています。しかしながら、インターネットには違法情報や有害な情報などを掲載した好ましくないサイトも存在しています。
特に、下記のようなインターネット上のサイトでは、情報入手の容易化や機会遭遇の増大などによって、青少年の健全な発育を阻害し、犯罪や財産権侵害、人権侵害などの社会問題の発生を助長していると見られています。

- ・アダルトサイト（ポルノ画像や風俗情報）
- ・出会い系サイト
- ・暴力残虐画像を集めたサイト
- ・他人の悪口や誹謗中傷を載せたサイト
- ・犯罪を助長するようなサイト
- ・毒物や麻薬情報を載せたサイト

サイトの内容が青少年にとっていかに有害であっても、他人のサイトの公開を止めさせることはできません。情報を発信する人の表現の自由を奪うことになるからです。また、日本では非合法であっても、海外に存在しその国では合法のサイトもあり、それらの公開を止めさせることはできません。
有害なインターネット上のサイトを青少年に見せないようにするための技術が、「フィルタリング」といわれるものです。フィルタリングは、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、情報受信側で有害サイトの閲覧を制御する技術で、100% 万全ではありませんが、多くの有害サイトへのアクセスを自動的に制限できる有効な手段です。特に青少年のお子様がいらっしゃるご家庭では、「フィルタリング」を活用されることをおすすめします。
「フィルタリング」を利用するためには、一般に下記の２つの方法があります。
「フィルタリング」はお客様個人の責任でご利用ください。

1. パソコンにフィルタリングの機能を持つソフトウェアをインストールする。
2. インターネット事業者のフィルタリングサービスを利用する。

これらのソフトウェアのインストール方法やご利用方法については、それぞれのソフトウェアの説明書またはヘルプをご確認ください。
なお、ソフトウェアやサービスによっては、「フィルタリング」機能を「有害サイトブロック」、「有害サイト遮断」、「Web フィルタ」、「インターネット利用管理」などと表現している場合があります。あらかじめ機能をご確認の上、ご利用されることをおすすめします。

FMVには、「i-フィルター」が用意されています。
ご利用期間 30 日間の体験版となっていますので、ぜひお試しください。

利用開始から30日間を超えてご利用になる場合は、継続利用の登録（有償）を行うか、市販のフィルタリングソフトウェアをご購入の上、ご利用ください。
「i-フィルター」のインストール方法やご利用方法については、『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

『画面で見るマニュアル』
→「目次から探す」→「7. 添付ソフトウェア一覧（読み別）」→「FGHIJ」→「i-フィルター」

［参考情報］
・社団法人 電子情報技術産業協会のユーザー向け啓発資料「パソコン・サポートとつきあう方法」
・デジタルアーツ株式会社（i-フィルター提供会社）「フィルタリングとは - 家庭向けケーススタディー」

インターネット上の危険対策について

このパソコンには、危険なホームページへのアクセスを警告する、「サイトアドバイザプラス」が用意されています。「サイトアドバイザプラス」は、Webブラウザや検索エンジンと連動してホームページの安全性を表示したり、「保護モード」によって有害なサイトへの進入を制限したりします。
「サイトアドバイザプラス」を利用するには、メールアドレスの登録が必要になります。
また、利用開始から30日間を超えてご利用になる場合は、期間延長の手続き（有償）を行ってください。

「サイトアドバイザプラス」のインストール方法やご利用方法については、『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

『画面で見るマニュアル』
→「目次から探す」→「7. 添付ソフトウェア一覧（読み別）」→「さしすせそ」→「サイトアドバイザプラス」

Windows Vistaの「保護者による制限」機能について（Windows Vista Businessを除く）

Windows Vistaの「保護者による制限」機能を利用すると、パソコンで子供が遊べるゲーム、使用できるプログラム、アクセスできるWeb サイト、および時間を制限・管理することができます。
「保護者による制限」は、（スタート）→「コントロールパネル」→「ユーザー アカウントと家族のための安全設定」→「保護者による制限」で設定することができます。
詳しくは、Windowsのヘルプを表示し、「制限」で検索して「保護者による制限を設定する」をご覧ください。

続いて、第8章「ユーザー登録をする」へ進みましょう。（→ P.62）

8 ユーザー登録をする

お客様の情報、およびご購入いただいたFMVの機種情報を登録していただくことでお客様１人１人に、よりきめ細かなサポート・サービスをご提供いたします。できるだけ早く、ユーザー登録をすることをお勧めします。

ユーザー登録をすると

・お客様専用の「ユーザー登録番号」と「パスワード」が発行されます。
・自動的に「FMVユーザーズクラブ AzbyClub［アズビィクラブ］」の会員に登録されます。

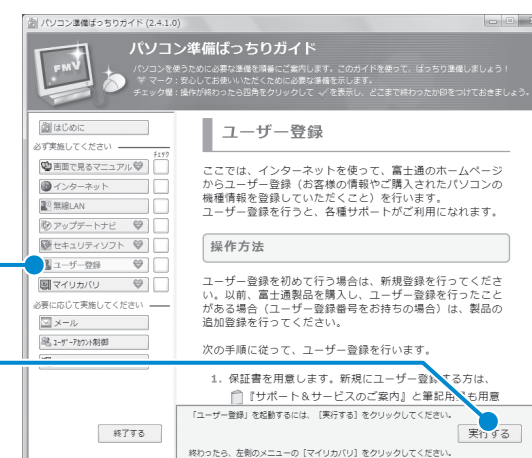
※AzbyClubとは、お客様にFMVを快適にご利用いただくための会員組織です。入会金、年会費は無料です（2年目以降も無料）。
ユーザー登録について、詳しくは次のマニュアルをご覧ください。
『サポート＆サービスのご案内』→「ユーザー登録・特典」

重要　ホームページからユーザー登録ができない場合

インターネットに接続していない方や、ホームページによるユーザー登録がご利用できない方は、郵送によるユーザー登録を受け付けています。
『サポート＆サービスのご案内』→「付録」→「郵送によるユーザー登録」をご覧ください。

1 インターネットに接続します。

2 「ユーザー登録」をクリックし、「実行する」をクリックします。

1「ユーザー登録」をクリック
2「実行する」をクリック

画面は機種や状況により異なります

3 この後は、表示される画面に従って操作してください。

続いて、第9章「ここまで設定した状態を保存する」へ進みましょう。（→P.64）

「パソコン準備ばっちりガイド」が表示されていない場合

デスクトップ画面左側にある（パソコン準備ばっちりガイド）をクリックします。

9 ここまで設定した状態を保存する

ここまで設定したパソコンの状態を「マイリカバリ」を使って保存しておくと、いざというときに復元できるので安心です。ここでは、「マイリカバリ」でディスクイメージをＤ ドライブに作る方法を簡単に説明します。

重 要　すべてのデータのバックアップ／復元を保証するものではありません

「マイリカバリ」は、すべてのデータのバックアップ／復元を保証するものではありません。また、著作権保護された映像（デジタル放送の録画番組など）や音楽などはバックアップ／復元できない場合があります。

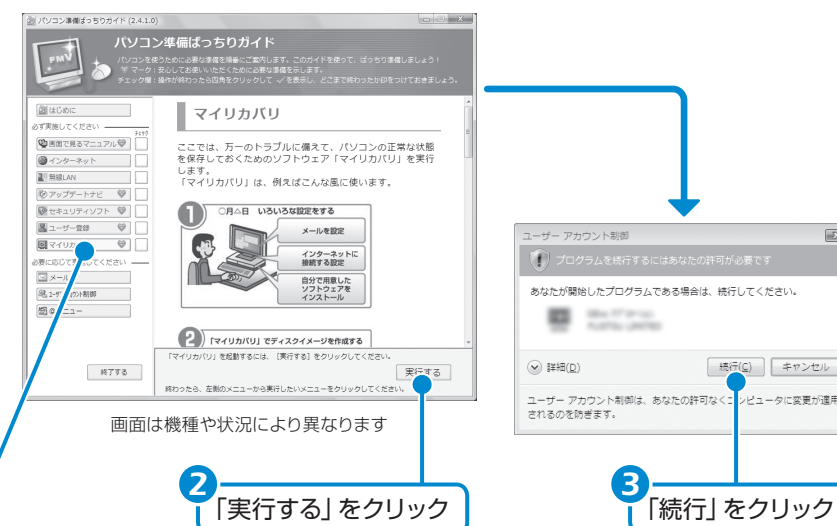
1 「マイリカバリ」をクリックし、「実行する」をクリックします。

「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。

画面は機種や状況により異なります

❶「マイリカバリ」をクリック

❷「実行する」をクリック

❸「続行」をクリック

2 「つくる」をクリックします。

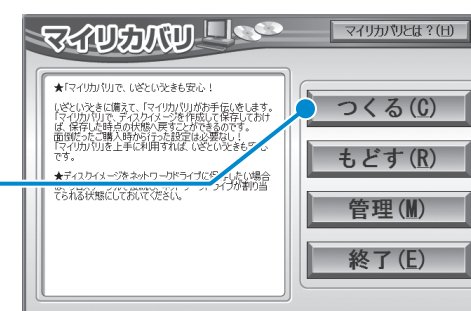
「つくる」をクリック

マイリカバリ

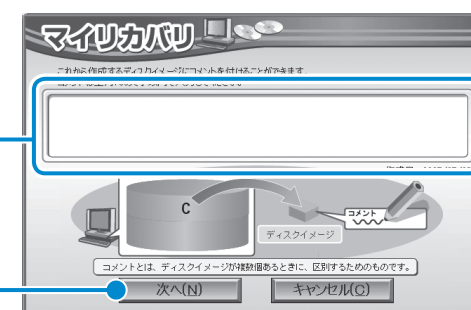
つくる(C)

もどす(R)

管理(M)

終了(E)

3 コメントを入力し、「次へ」をクリックします。

❶作成するディスクイメージに付けるコメントを入力　例）セットアップした後

❷「次へ」をクリック

ディスクイメージとは

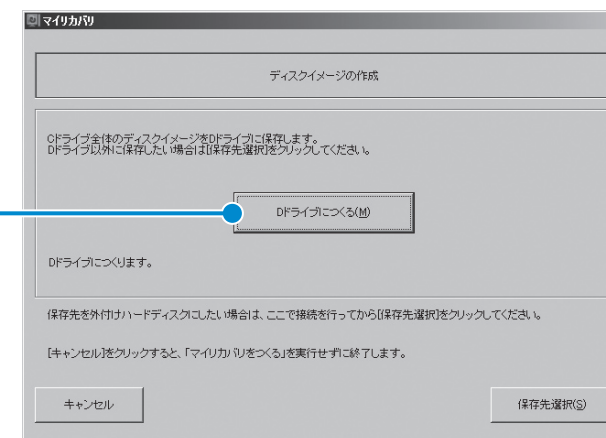
ハードディスクに格納されたあらゆる情報を１つにまとめたファイルです。「マイリカバリ」では、Ｃドライブのデータをまるごとディスクイメージとして D ドライブなど C ドライブ以外の他のドライブに保存します。

参照　「マイリカバリ」について詳しくは

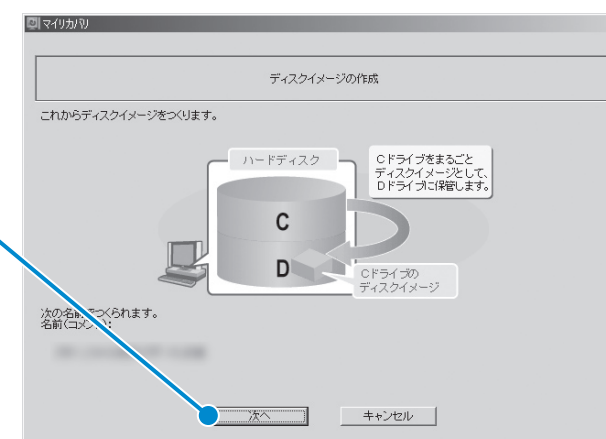
『トラブル解決ガイド』→「大切なデータを保存する（バックアップ）」→「まるごとバックアップするには「マイリカバリ」」

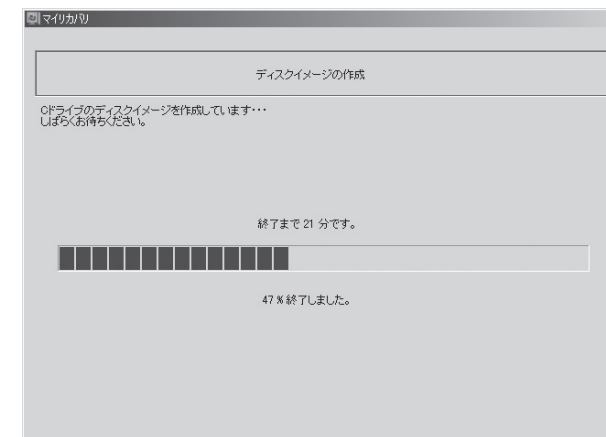
4 「OK」をクリックします。

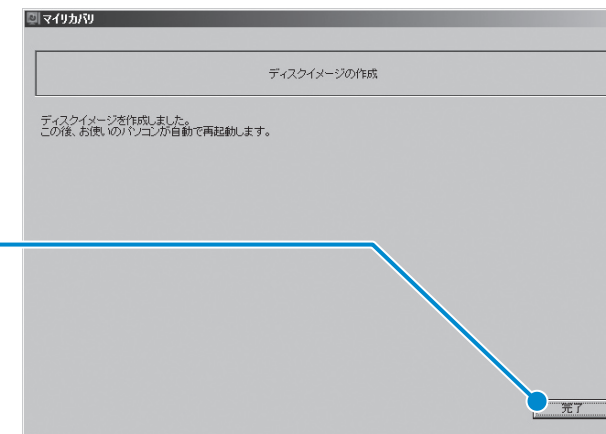
パソコンが再起動します。

5 「ディスクイメージの作成」画面が表示されたら、「Dドライブにつくる」をクリックします。

参照 Dドライブ以外にディスクイメージを保存する場合

『トラブル解決ガイド』
→「大切なデータを保存する（バックアップ）」→「まるごとバックアップするには「マイリカバリ」」

6 「これからディスクイメージをつくります。」と表示されたら、「次へ」をクリックします。

7 「実行」をクリックすると、ディスクイメージを作成し始めます。

終了までの時間表示が増えることがあります。これは、途中で終了時間を計算し直しているためです。約30%終了するまでは、残り時間が正確に表示されない場合がありますのでご了承ください。

8 「ディスクイメージを作成しました。」と表示されたら、「完了」をクリックします。

パソコンが再起動します。

リカバリディスクセットを作りましょう！

このパソコンのハードディスクには、パソコンをご購入時の状態に戻すためのデータが保存されています。
パソコンにトラブルが起こったときは、このデータを使ってご購入時の状態に戻しますが、なんらかの原因でハードディスクから読み込めなくなると、パソコンにトラブルが起こってもご購入時の状態に戻すことができなくなります。
そのため、パソコンご購入後はできるだけ早く、パソコンをご購入時の状態に戻すためのデータをDVDにバックアップしてください。
バックアップしたDVDのことを「リカバリディスクセット」といいます。
「リカバリディスクセット」を作ったら、大切に保管してください。リカバリディスクセットの作り方について、詳しくは次のマニュアルをご覧ください。

『トラブル解決ガイド』
→「大切なデータを保存する（バックアップ）」→「リカバリディスクセットを作っておく」

これで、今まで設定したパソコンの状態が保存されました。

セットアップは完了です！

続いて、FMVを使いこなしていきましょう。

FMVを使いこなす！

大切なデータを失わないために！

パソコンを便利に活用するほど、作成したデータなどが消えてしまったとき、とても困ります。日頃から定期的にデータのバックアップを行うことが大切です。

- ●家族の記念写真を誤って消してしまった！
- ●子供のいたずらでパソコンが動かなくなってしまった！
- ●ウイルスに感染してしまった！

そんな時のために

大切なデータはこまめにバックアップをしましょう！

バックアップってなに？

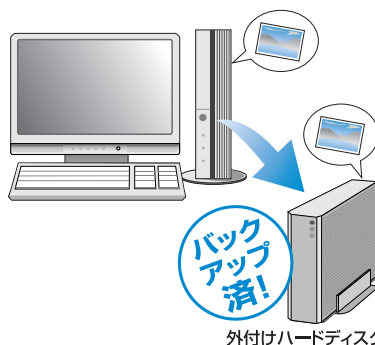
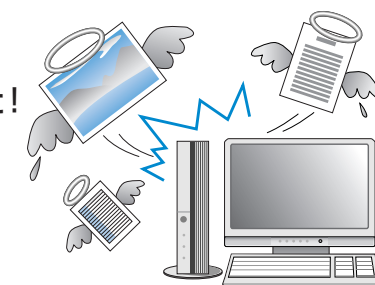
バックアップとは無くなると困る大切なデータを、別の場所にコピーしておくことです。

バックアップするデータの例

- ・写真などの画像
- ・住所録
- ・ご利用環境　　etc...
- ・自分で作った文章、イラスト、映像
- ・メール、メールアドレス

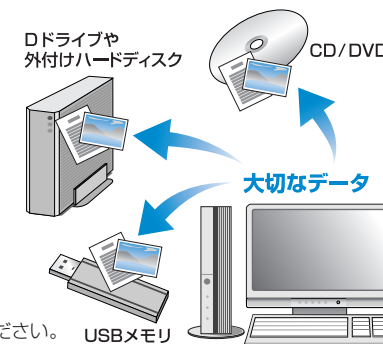
バックアップをしておけば、万が一大切なデータが消えてしまった場合でも元に戻すことができるので安心です。

大切なデータを守ることができるのは、お客様ご自身だけです！万が一の事態に備えて、必ずバックアップを行ってください。

注：本製品の記憶装置（ハードディスク等）に記憶された内容の消失、破損、変更等については、当社は一切責任を負いません。
お客様の責任において、日頃から随時バックアップをとられるようお願いいたします。

どこにバックアップをするの？

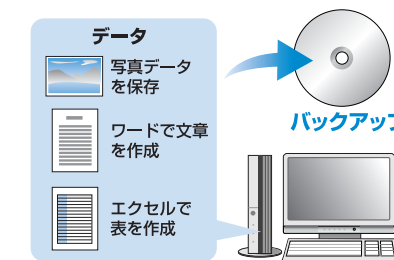
Dドライブ、外付けハードディスク、CDやDVDなどのメディアに大切なデータをコピーしてください。
パソコン自体が故障した時のことを考えて、外付けハードディスクやCDやDVDなどのメディアなどにコピーすることをお勧めします。
バックアップした外付けハードディスクやCDやDVDなどのメディアは、無くさないように大切に保管してください。

Dドライブや外付けハードディスク
CD/DVD
大切なデータ
USBメモリ

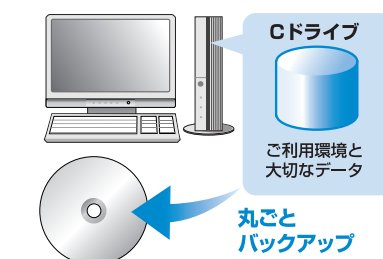
注：外付けのハードディスクやCDやDVDなどのメディアは、ご自身で用意してください。

どうやってバックアップをするの？

日常的にバックアップをするなら

「FMかんたんバックアップ」！

「FMかんたんバックアップ」では、写真・メール・メールアドレス・文書などのバックアップが簡単にできます。

まるごとバックアップするなら

「マイリカバリ」

「マイリカバリ」では、Cドライブをまるごとコピーして、ご利用環境と大切なデータをバックアップできます。

注：すべてのデータのバックアップ／復元を保証するものではありません。
また、著作権保護された映像（デジタル放送の録画番組など）や音楽などはバックアップ／復元できない場合があります。

バックアップについて詳しくは次のマニュアルをご覧ください。

参照
『トラブル解決ガイド』
→「大切なデータを保存する（バックアップ）」

「画面で見るマニュアル」を活用しよう！

パソコンを使う準備ができたけれど、操作がわからない。
そんなときは、マニュアルで操作方法を探しましょう。

マニュアルには、冊子マニュアルと電子マニュアル「画面で見るマニュアル」があります。「画面で見るマニュアル」には、冊子マニュアルに記載されていない情報やサポート情報などが紹介されています。また、冊子マニュアルのデータも搭載されているので、わからないことを探すには、「画面で見るマニュアル」が便利です。

「画面で見るマニュアル」の起動方法

(スタート)→「すべてのプログラム」→「FMV画面で見るマニュアル」の順にクリックします。

探し方はいろいろ！――「検索」、「目次」、「索引」、「カテゴリ」の4つの方法でわからないことを簡単に調べられます。

詳しい使い方は「使い方」をご覧ください。

はじめての人でも安心！――パソコンの基本操作、セキュリティの基礎やバックアップの方法についてアニメーションで説明します。

「なるほどパソコン入門」

「セキュリティ入門」

「バックアップをはじめよう!」

使いたい機能の準備をしよう！

セットアップが完了したら、パソコンをお使いの環境にあわせて使いやすく設定したり、いろいろな機能を使ってみましょう。目的にあわせて次のマニュアルをご覧ください。

FMV取扱ガイド

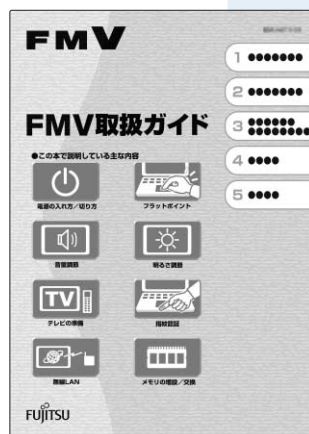
注：F/C50Tの場合、F/C50Nで「TV機能」を選択した場合テレビの操作方法についてはこのマニュアルをご覧ください。

音量を調節したい

画面の明るさを調節したい

メモリを増やしたい

指紋認証を使いたい
（指紋センサー搭載機種のみ）

FeliCaを使いたい
（FeliCaポート搭載機種のみ）

その他、パソコンの取扱いなどに関する情報はこのマニュアルをご覧ください。

FMV テレビ操作ガイド

注：テレビチューナー搭載機種のみ添付
（F/C50T、F/C50Nを除く）

テレビを見たい

録画したい

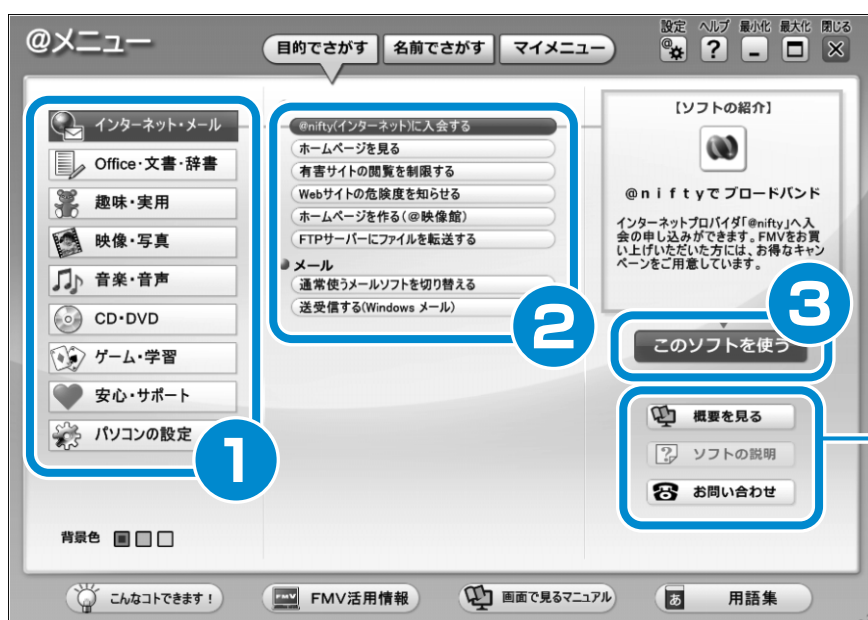
その他、テレビの機能に関する情報はこのマニュアルをご覧ください。

いろいろなソフトウェアを使ってみよう！

どのソフトウェアを使えばやってみたいことができるのかわからない。
そんなときは、「@メニュー」でソフトウェアを探してみましょう。

「@メニュー」を使うと、ソフトウェアを目的に合わせて簡単に探すことができます。

「@メニュー」の起動方法

（スタート）→「すべてのプログラム」→「@メニュー」→「@メニュー」の順にクリックします。

画面は機種や状況により異なります。

1. カテゴリを選択します。
   ↓
2. 表示された目的からやってみたいことを選択します。
   ↓
3. 「このソフトを使う」をクリックしてソフトウェアを起動します。

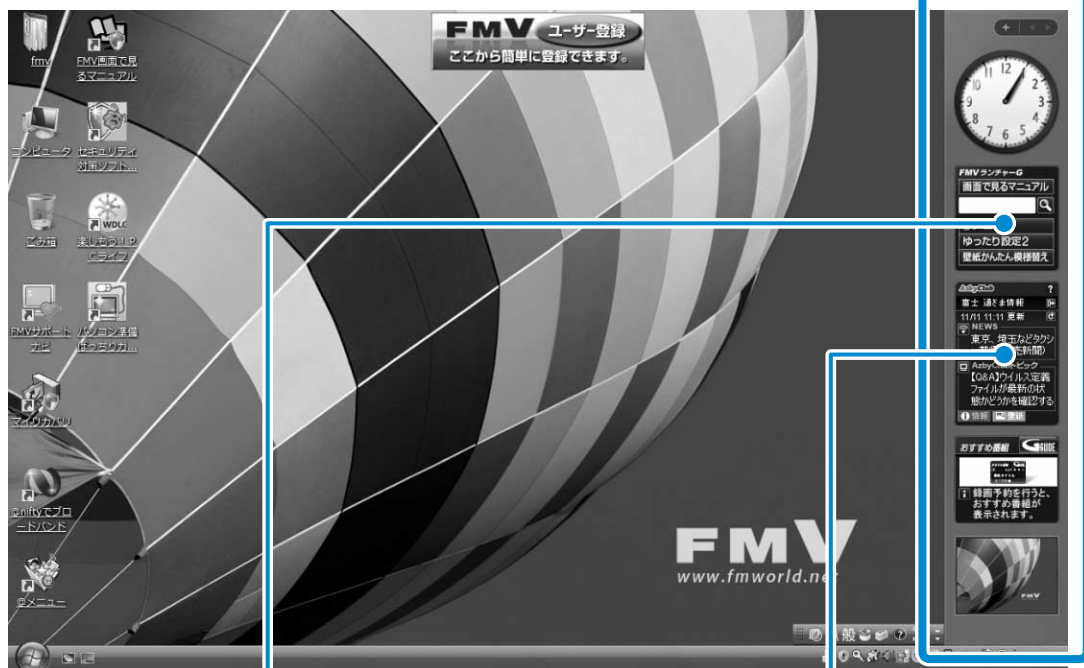
ソフトウェアに関する説明やマニュアルを見ることができます。

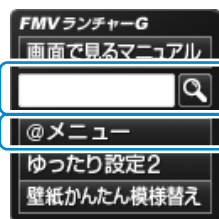
Point （スタート）→「すべてのプログラム」に登録されていないソフトウェアを使う

「すべてのプログラム」に登録されていないソフトウェアもあります。登録されていないソフトウェアを使いたいときは、「このソフトを使う」をクリックし、表示される画面の指示に従って操作すると、「すべてのプログラム」に登録されます。

サイドバーとガジェットを活用しよう！

サイドバーとは、「時計」や「カレンダー」などの便利な小道具（ガジェット）を表示させておく場所です。ここでは、とても便利な2つのガジェットを紹介します。

画面は機種や状況により異なります。

●FMVランチャーガジェット

FMVでできるいろいろなことを、ここから始められます。

『FMV画面で見るマニュアル』で調べたいことや「******（文書番号）」などを直接入力し、検索できます。

ここからいろいろなソフトウェアを簡単にスタートできます。

機種によって「FMVランチャーガジェット」が表示されない場合があります

●AzbyClubガジェット

インターネット上のAzbyClubから送られてくる便利な情報を表示するガジェットです。

・7ジャンルの「時事ニュース」

・便利!お得!「AzbyClubトピック」

ユーザー登録をしてログインをすると、さらに便利にお使いいただけます。

サイドバー／ガジェットについて詳しくは、『画面で見るマニュアル』→「目次から探す」→「1.パソコンの基本」→「Windowsの操作」→「サイドバー／ガジェット」をご覧ください。

補足情報❶ 今までお使いになっていたパソコンの設定を移行する場合

このパソコンには、今までお使いになっていたパソコンの設定や必要なデータの移行をガイドする「PC乗換ガイド」というソフトウェアが用意されています。
移行できる主なデータは以下の通りです。

- ドキュメントまたはマイドキュメントや、デスクトップ上のファイル
- Windows® Internet Explorer® の設定やデータ
- Microsoft® Office Outlook®、Microsoft® Outlook® Express（お使いになっていたパソコンのOSがWindows Vista以外）、Microsoft® Windows® メール（お使いになっていたパソコンのOSがWindows Vista）の設定とメールのデータ
- すべてのユーザーアカウント

「PC乗換ガイド」をお使いになる上での注意

- 今までお使いになっていたパソコンが、次のOSの場合のみお使いいただけます。
  - Windows Vista® Ultimate
  - Windows Vista® Home Premium
  - Windows Vista® Home Basic
  - Windows Vista® Business
  - Windows Vista® Enterprise
  - Microsoft® Windows® XP Home Edition
  - Microsoft® Windows® XP Professional
  - Microsoft® Windows® 2000 Professional
- 「@メール」の設定やデータは移行できません。Microsoft® Outlook® Expressの下書きとゴミ箱のデータは移行できません。
- 「PC乗換ガイド」は、すべてのデータの移行を保証するものではありません。また、著作権保護された映像（デジタル放送の録画番組など）や音楽などは移行できない場合があります。
- 「PC乗換ガイド」を実行すると、このパソコンに設定した情報やデータに、お使いになっていたパソコンの情報が上書きされます。
- Microsoft® Windows® 2000 Professionalをお使いの方は、インターネットやEメールなどの利用環境は移行できません。
- 内蔵モデムが搭載されていない機種には、内蔵モデムを使ったインターネットの利用環境は移行できません。

「PC乗換ガイド」を使う

「PC乗換ガイド」については、『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

参照 「PC乗換ガイド」

『画面で見るマニュアル』
→「目次から探す」→「7.添付ソフトウェア一覧（読み別）」→「PQRST」→「PC乗換ガイド」

補足情報② 「プログラム警告」や「セキュリティ警告」ウィンドウが表示されたら

ご購入時にインストールされている次の一覧にあるソフトウェアは、ネットワークに接続しても問題ありません。「プログラム警告」や「セキュリティ警告」ウィンドウが表示された場合は、表示されたパスと次の一覧にあるパスが同じであることを確認の上、「****を許可する」などを選択してください。
なお、お客様がソフトウェア会社のホームページなどを通じて、不具合の修正や大幅な機能改善などのアップグレードを行うと、ソフトウェアのパスが自動で変更されて一覧と異なる場合がありますのでご注意ください。

プログラム名	パ ス
NetworkPlayer	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NetworkPlayer¥NetworkPlayer.exe
NetworkPlayer Server	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NetworkPlayer Server¥ NetworkPlayerServer.exe
NetworkPlayerServerHelper	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NetworkPlayer Server¥ NetworkPlayerServerHelper.exe
NetworkPlayerServerTool	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NetworkPlayer Server¥ NetworkPlayerServerTool.exe
FMVステーション Tool アプリケーション	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NetworkPlayer Server¥ FMVSTtool.exe
@映像館 Webページを作る〔注1〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥Nrs¥WizardHTML.exe
@映像館 iモード用Webページを作る〔注1〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥Nrs¥WizardCHTML.exe
@映像館 EZweb用Webページを作る〔注1〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥Nrs¥WizardEZweb.exe
@映像館 SoftBank用Webページを作る〔注1〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥Nrs¥WizardJSkyWeb.exe
PowerUtility - リモート管理機能	C:¥Program Files¥Fujitsu¥PowerUtility¥remote¥PUTLRADM.exe

注1：BIBLO LOOX を除く

補足情報③ 「画面で見るマニュアル」の動作条件

OS	Windows Vista® Home Premium / Windows Vista® Home Basic / Windows Vista® Business
ソフトウェア	Windows® Internet Explorer® 7 / Adobe® Flash® Player 9.0 / Adobe® Reader® 9.0.0
メモリ	512MB 以上
発色数	中(16ビット)以上
解像度	1024×768ピクセル以上 上記の条件を満たさない解像度の場合、「なるほどパソコン入門」はお使いになれません。
対象機種	「画面で見るマニュアル」が搭載されているFMVシリーズ
その他	・初回起動時のみ、Windows Vistaのユーザーアカウントが「管理者」に設定されている必要があります。 ・ご購入時に搭載しているOSでのみ動作保証します。

製品や各部名称の呼び方について

このマニュアルでは次のように表記しています。

製品名称 ／ 各部名称	このマニュアルでの表記
FMV-DESKPOWER	FMV、DESKPOWER
FMV-TEO	FMV、TEO
FMV-BIBLO	FMV、BIBLO
FMV-BIBLO LOOX	FMV、BIBLO LOOX
Windows Vista® Home Premium with Service Pack 1	Windows または Windows Vista または Windows Vista Home Premium または Windows Vista Home Premium with SP1
Windows Vista® Business with Service Pack 1	Windows または Windows Vista または Windows Vista Business または Windows Vista Business with SP1
Windows® Internet Explorer® 7	Internet Explorer
Microsoft® Office PowerPoint® 2007	PowerPoint 2007
ウイルスバスター2009	ウイルスバスター
ノートン・インターネットセキュリティ™ 2009	Norton Internet Security
i-フィルター® 5.0	i-フィルター
マカフィー® サイトアドバイザプラス	サイトアドバイザプラス
FMV画面で見るマニュアル V1.6	画面で見るマニュアル

商標および著作権について

Microsoft、Windows、Windows Vista、Aero、Internet Explorerは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Adobe、Authorware、Flash、ReaderおよびShockwaveは、合衆国およびその他の国におけるAdobe Systems Incorporatedの商標または登録商標です。
@niftyは、ニフティ株式会社の商標です。
その他の各製品名は、各社の登録商標または商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。

スタートガイド2　セットアップ編
B6FJ-0261-01-00
発 行 日　2008年12月
発行責任　富士通株式会社
〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター
Printed in Japan

㋐ 0811-1

http://azby.fmworld.net/

FMVユーザーズクラブAzbyClub（登録・年会費無料）

FUJITSU

B6FJ-0261-01

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。
不要になった際は、回収・リサイクルにお出しください。